### 令和6年

## 消防年報

第53号



滝川地区広域消防事務組合

#### はしがき

- 1 この年報は、令和6年中の滝川地区広域消防事務組合の現状並びに予防、 警防、救急・救助をはじめとする各業務の統計と消防施設の整備状況を集 録したものであり、本組合の消防現況を紹介するとともに火災予防等の資 料として活用するため編集したものです。
- 2 この年報は、特記したものを除き、令和7年3月31日現在で編集し、 出動統計については令和6年中で掲載しています。

令和7年8月

滝川地区広域消防事務組合 消防本部

1.	沿革	
	滝川地区広域消防事務組合沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	令和6年度の動き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1	6
	歴代組合長・副組合長・消防長・消防団長・・・・・・・・・・ 2	5
	叙位・叙勲・褒章受章者一覧・・・・・・・・・・・・・ 2	8
2.	消防の概要	
(1	)管内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3	2
(2	2) 人口、世帯数、面積・・・・・・・・・・・・・・・・3	2
(3		2
(4	1) 10年間人口及び世帯数の推移・・・・・・・・・・・・3	3
(5		4
(6	<ul><li>6)消防組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	5
(7	7) 消防職員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 3	6
(8	3)消防職員階級別年齢状況・・・・・・・・・・・・・・・3	6
(9		6
(10		7
(11		8
(12		8
(13		8
(14		9
(15		0
(16		1
`		
3.	消防施設	
(1	.)消防庁舎施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4	2
(2	<ul><li>)消防庁舎施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4</li><li>2)消防車両現勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	4
	3)保有資器材状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4	
	」)現有消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5	
(5	5)無線機器の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5	2
4.	予防	
(1	)構成市町別事務処理件数・・・・・・・・・・・・・・・5	3
(2	2) 構成市町別危険物施設数・・・・・・・・・・・・・・・5	4
(3	3) 構成市町別防火対象物数・・・・・・・・・・・・・・5	5

5. 火災統計		
<ul><li>(1) 令和6年火災一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	 •	 • 5 6
(2) 構成市町別火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 •	 • 5 7
(3) 原因別火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 •	 • 58
(4) 月別火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 •	 • 5 9
(5)曜日別火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 •	 • 5 9
(6) 時間別火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 •	 • 5 9
6. 救急救助統計		
(1) 月別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 •	 • 6 0
(2)署・支署別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 •	 • 6 1
(3) 時刻別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 •	 • 6 2
(4)曜日別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 •	 • 6 2
(5) 事故種別年齢区分別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 •	 • 6 3
(6) 事故種別傷病程度別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 •	 • 6 3
(7)署・支署別救助出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 •	 • 6 4
参考資料		
(1) 火災予防団体及び消防協力団体状況・・・・・・・・・・	 •	 • 6 5
(2) 気象参考記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 •	 • 6 6

# 沿

丰

#### 滝川地区広域消防事務組合 沿革

[77.	昭和47年				
l hE	3月28日				
		個川地区四域有例事務組合(個川川、利丁年川町、附电町)設立につい。   て、北海道知事許可(地方第48号指令)			
	4月 1日	C、北海道州事間内(地方第48万間市)   滝川地区広域消防事務組合消防本部、滝川消防署、各支署開庁式実施、			
	47 14	消防職員64名、滝川消防団員70名、江部乙消防団員48名、新十津川			
		消防団員113名、雨竜消防団員53名			
	4月2日	新十津川支署及び雨竜支署と消防本部間に専用電話を設置			
	5月22日	滝川地区広域消防事務組合審議会を開催			
	11月17日	雨竜消防団が北海道知事の竿頭綬表彰を受賞			
	11月17日				
		滝川消防団第一分団詰所を栄町1丁目9番31号に新築移転			
177	11月23日 3和48年	雨竜支署職員待機宿舎1棟2戸新築			
μE	1月 1日	江部乙消防団を3部制から3分団制に改組			
	1月17日	新十津川支署に消防無線局を開設(基地1、移動2、携帯4)			
	3月 5日				
		江部乙分遣所が支署に昇格(職員9名を配置、消防職員定員72名)   			
	6月12日	雨竜支署庁舎落成式を挙行			
	6月24日	第19回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を雨竜			
	0 11 9 7 11	町で開催			
	8月27日				
	10月 9日	新十津川消防団第三分団部長大島美喜男氏が火災出動途上に殉職			
	10月24日	雨竜支署職員待機宿舎1棟2戸新築			
	11月14日	救急車を新十津川支署に配置			
	11月16日	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車(火災保険号)を受納し			
117	1手1 4 0 左	滝川消防署に配置			
中的	和49年	<b>並済巡院ポップ自動車が近辺フ巡門国際ニハロ)ヶ町</b> 里			
	2月12日	普通消防ポンプ自動車を江部乙消防団第三分団に配置			
	4月 1日	消防本部機構を2課制から3課制に改組			
	4月26日	札幌市藤井義勝氏より広報車を受納し雨竜支署に配置			
	6月30日	第20回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を滝川			
	7 🗒 1 0 🗒	市で開催			
	7月12日	江部乙支署庁舎竣工式			
	7月31日	北海道消防操法訓練大会(ポンプ車の部)に新十津川消防団が出場			

10月 1日	   滝川地区広域消防事務組合消防団正副団長連絡協議会を設立
10月30日	江部乙消防団が北海道知事の竿頭綬表彰を受賞
10月31日	滝川消防団第二分団詰所を大町4丁目3番13号に新築移転
昭和50年	海州11万国和二万国间/JE/八丁丁百0亩10万(m/木万亩
3月23日	水槽付消防ポンプ自動車(瑞竜2号)を滝川消防署に配置
6月26日	江部乙消防団が北海道消防協会表彰旗を受賞
8月21日	北海道共済農業協同組合連合会より救急車受納し雨竜支署に配置
12月 5日	新十津川支署職員待機宿舎1棟4戸新築
12月30日	   普通消防ポンプ自動車を江部乙消防団第一分団に配置
昭和51年	
3月20日	滝川消防団第三分団詰所を本町2丁目4番13号に新築移転
6月10日	雨竜消防団が北海道消防協会より竿頭綬表彰を受賞
10月28日	水槽付消防ポンプ自動車(菊水号)を新十津川支署に配置
11月24日	新十津川消防団第三分団詰所を新十津川町字中央に新築
12月10日	滝川消防団第四分団詰所を東滝川町3丁目1番に新築移転
12月15日	滝川消防署職員待機宿舎1棟6戸新築
12月20日	滝川消防団第五分団詰所を泉町2丁目1番3号に新築
昭和52年	
3月 2日	救急車(白竜2号)を滝川消防署に配置
4月 1日	滝川消防団第五分団を泉町地区に新設。団員15名、水槽付消防ポンプ
	自動車配置
7月13日	滝川消防創立80周年、江部乙消防設立65周年記念式典を挙行
9月12日	新十津川消防団第五分団を新十津川町字吉野に新築し組合に移管
11月 4日	小型動力ポンプ付水槽車(新水号)を新十津川支署に、水槽付消防ポン
	プ自動車を滝川消防団第五分団に、水槽付消防ポンプ自動車を雨竜消防団
	第一分団に配置
12月10日	滝川消防署北分遣所(朝日町)閉庁式並びに開庁式(滝の川)実施
昭和53年	
3月 7日	新十津川消防団が日本消防協会より竿頭綬表彰を受賞
7月26日	北海道消防操法訓練大会(ポンプ車の部)に滝川消防団が出場
10月27日	雨竜消防団が北海道知事表彰旗を受賞
11月 1日	小型動力ポンプ付水槽車(清滝号)を江部乙支署に配置
昭和54年	
4月 5日	消防庁舎落成式を挙行
	消防救急指令装置一式、サイレン・広報拡声装置一式を設置
8月27日	滝川地区広域消防事務組合内に初の少年消防クラブを結成
10月12日	小型動力ポンプ付水槽車(雨竜号)を雨竜支署に配置

10月20日	- ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
11月14日	
昭和55年	71-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-1
1月20日	江部乙消防団旗を更新
3月21日	日本損害保険協会より救急車(白竜1号)を受納し滝川消防署に配置
4月21日	新十津川町婦人防火クラブを結成(74名)
6月 1月	新十津川支署職員定員12名に増員
8月22日	北海道消防操法大会(小型ポンプの部)に雨竜消防団が出場し優勝
8月31日	第26回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を新十
	津川町で開催
10月12日	全国消防操法大会(小型ポンプの部)北海道代表として雨竜消防団が出
	場し優良賞を受賞
10月30日	雨竜消防団第二分団詰所を新築竣工
11月15日	水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防団第四分団に配置
11月25日	帝川市婦人防火クラブを結成(会員90名) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
昭和56年	
1月 7日	滝川地区消防出初式において登梯の儀復活
3月30日	指揮広報車を滝川消防署に配置
4月 6日	救急隊員の資格取得講習を滝川医師会の協力により実施し、45名に修
	了証を交付(4月6日~7月6日)
6月16日	雨竜町婦人防火クラブを結成(会員208名)
7月17日	全道消防救助技術訓練指導会(ほふく救出の部)に滝川消防署が出場し
	優勝
8月19日	全国消防救助技術大会(ほふく救出の部)に北海道代表として滝川消防
	署が出場し入賞
9月 7日	
9月29日	日本消防協会より指揮広報車を受納し雨竜消防団に配置
11月 4	
11月12日	田 普通消防ポンプ自動車を雨竜消防団第二分団に配置 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
昭和57年	
3月 9日	
3月10日	
5月 1月	
5月18日	
6月 3日	
10001	施
10月21日	日   普通消防ポンプ自動車を雨竜消防団第三分団に配置

	12月17日	新十津川消防団第二分団詰所を新十津川町字花月に新築移転
昭	和58年	
	1月 8日	新十津川消防団旗を更新
	3月24日	救急自動車(白竜2号)を滝川消防署に配置
	6月21日	第35回北海道消防大会を滝川市スポーツセンターで開催
	7月10日	第29回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を雨竜
		町で開催
	8月12日	空知支庁管内の水防工法訓練が空知川河川敷地で開催され組合内4消
		防団から150名が参加
	12月24日	滝川市コミュニティ防災センター竣工式
昭	和59年	
	3月 9日	雨竜消防団が消防庁長官の竿頭綬表彰を受賞
	6月 2日	新十津川町少年消防クラブを結成
	7月12月	第30回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を滝川
		市で開催
	7月26日	全道消防救助技術訓練指導会(ロープブリッジ救出の部)に滝川消防署
		が出場し優勝
	8月24日	全国消防救助技術大会(ロープブリッジ救出の部)に北海道代表として
		滝川消防署が出場し入賞
	9月26日	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車(火災保険号)を受納し
		滝川消防署に配置
	11月24日	滝川消防署に救助訓練塔を新築
昭	和60年	
	4月 5日	救急自動車を新十津川支署に配置
	7月18日	全道消防救助技術訓練指導会(ほふく救出の部)に滝川消防署が出場し
		優勝
	8月23日	全国消防救助技術大会(ほふく救出の部)に北海道代表として滝川消防
HT	The oak	署が出場し入賞
昭	和61年	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	5月10日	滝川消防署北分遣所を滝の川町西3丁目1番43号に新築移転 水横は淡味ポンプロ野東な新し港川淡味田第 八田に野界
	9月13日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第一分団に配置
<u> </u>	9月19日	普通消防ポンプ自動車を滝川消防団第一分団に配置
	3和62年 6月19日	滝川市で石狩川水防演習を開催、5市9町の水防隊673名が参加
	7月10日	
	1 71 T T H	全
	7月17日	プロ物 し
1 1	· /1 · · ·	

	7月31日	北海道消防操法訓練大会(小型ポンプの部)に江部乙消防団が出場し準 優勝
	8月21日	全国消防救助技術大会(ロープブリッジ救出の部)に北海道代表として
	, ,	滝川消防署が出場し入賞
	9月14日	滝川地区広域消防事務組合設立15周年記念式典を実施
	10月20日	普通消防ポンプ自動車を新十津川消防団第二分団に配置
	11月28日	新十津川消防団第四分団詰所を新築
昭	和63年	
	7月14日	全道消防救助技術訓練指導会(ロープブリッジ救出の部)に滝川消防署
		が出場し優勝
	7月29日	北海道消防操法訓練大会(小型ポンプの部)に新十津川消防団が出場
	8月19日	全国消防救助技術大会(ロープブリッジ救出の部)に北海道代表として
		滝川消防署が出場し入賞
	8月29日	道央自動車道ホットライン設置
	10月 1日	救急医療情報システムの運用開始
		道央自動車道の消防相互応援協定を砂川地区広域消防組合と締結
	12月12日	消防無線電話全道共通波を設置(基地局1、移動局1)
<u> </u>	成元年	
	3月 6日	消防本部、滝川消防団が消防庁長官表彰旗を受賞
	6月20日	雨竜消防団旗を更新
	9月 9日	救急自動車(白竜号)を滝川消防署に配置(第19回赤十字北海道大会
		記念号)
	9月27日	30m級はしご付消防自動車(蛟竜2号)を滝川消防署に配置
	10月 1日	道央自動車道の消防相互応援協定を深川地区消防組合と締結
	11月 6日	普通消防ポンプ自動車を新十津川消防団第四分団に配置
平	成2年	
	3月 8日	雨竜消防団が消防庁長官表彰旗を受賞
	6月16日	滝川消防団旗を更新
	6月24日	第36回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を新十
		津川町で開催
		新十津川消防団設立70周年記念式典を実施
	8月 2日	全道消防救助技術訓練指導会(ロープブリッジ救出の部)に滝川消防署
		が出場し準優勝
	8月24日	全国消防救助技術大会(ロープブリッジ救出の部)に北海道代表として
		滝川消防署が出場し入賞
	11月 1日	初の女性消防団員を登用し入団式を実施(滝川消防団7名、江部乙消防
		団 3名)

	12月20日	水槽付消防ポンプ自動車(瑞竜3号)を滝川消防署に配置
平	成3年	
	2月 8日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第一分団に配置
	2月13日	雨竜消防団が日本消防協会特別表彰「まとい」を受賞
	2月27日	雨竜消防団設立80周年記念式典を実施
	4月 1日	新十津川支署職員を14名に増員
		北海道広域消防相互応援協定施行 (72消防本部)
	4月 5日	滝川地区広域消防事務組合設立20周年記念式典及び観閲式を実施
	9月29日	指揮広報車を雨竜支署に配置
平	成4年	
	1月17日	救急自動車(白竜号)に自動車電話1台を設置
	3月13日	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車(火災保険号)を受納し
		雨竜支署に配置
	4月 1日	消防職員1名増員し、職員定数89名に改正
	7月19日	第38回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を雨竜
		町で開催
	9月 3日	江部乙消防団設立80周年記念式典を実施
	10月19日	水槽付消防ポンプ自動車を江部乙消防団第二分団に配置
	10月22日	普通消防ポンプ自動車を新十津川支署に配置
平	成5年	
	2月26日	消防緊急通信指令施設一式を滝川消防署に配置(指令装置、順次指令装
		置、無停電電源装置、電子式電話交換機、基地局無線設備)
	4月 1日	消防職員5名増員し、職員定数94名に改正(雨竜支署職員を11名に
		増員)
	5月 1日	滝川消防団と江部乙消防団が統合し、新しく滝川地区広域消防事務組合
		滝川消防団(1団8分団)とした(定数138名)
	10月18日	普通ポンプ自動車を滝川消防団江部乙第三分団に配置
		滝川消防団旧江部乙第三分団車を「新羊2号」と命名し滝川消防署に配
	2 D a 6	置替え
<del>   </del>	成6年	
	3月10日	消防緊急通信指令装置一式を滝川消防署に配置(支援情報検索装置、気   (なな)
	<b>1</b> □ □ □	象観測装置)
	4月 1日	助役制を廃止し副組合長制とする組合規約を改正
		消防職員5名増員し職員定数99名に改正、滝川消防署機構を8係から
	7月17日	9係に一部改正   第40回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を滝川
	(月1(日	第40回北海道相防協会空知地方文部中空和文部連合相防側省を縄川     市で開催
		111 人知底

ı	1	1
	10月27日	第36回全国消防長会危険物委員会を滝川市で開催
	12月 2日	指揮広報車を滝川消防署に配置
	12月28日	滝川消防団第一分団、第四分団、第五分団及び江部乙支署(江部乙地区
		分団用)に無線サイレン吹鳴装置を設置
	12月30日	普通消防ポンプ自動車を滝川消防団江部乙第一分団に配置
4	成7年	
	3月15日	消防緊急通報指令装置(地図検索装置)を設置
	7月20日	全道消防救助技術訓練指導会(ほふく救出の部)に新十津川支署が出場
		し優勝
	8月25日	全国消防救助技術大会(ほふく救出の部)に北海道代表として新十津川
		支署が出場し入賞
	10月18日	普通消防ポンプ自動車を新十津川消防団第三分団に配置
1	成8年	
	3月28日	水槽付消防ポンプ自動車(瑞竜号)を滝川消防署に配置
	4月 1日	消防職員定数101名に改正
	4月18日	組合に初の救急救命士が誕生
	4月26日	雨竜町幼年消防クラブを結成
	6月25日	北海道消防防災へリコプター応援協定を北海道と締結
	7月18日	全道消防救助技術訓練指導会(ロープブリッジ渡過の部)に滝川消防署
		1名が出場し第4位に入賞
	8月23日	全国消防救助技術大会(ロープブリッジ渡過の部)に北海道代表として
		滝川消防署1名が出場し入賞
	10月 4日	救急自動車を北海道共済農業協同組合連合会から寄贈を受け雨竜支署
		に配置
中	 成9年	
	1月 1日	滝川消防団江部乙第一分団・江部乙第二分団・江部乙第三分団を滝川消
		防団第六分団・第七分団・第八分団にそれぞれ名称を改正
		携帯電話からの119番通報の分散受信方式での運用を開始
	9月 9日	滝川消防公設100年並びに常備消防65年記念式典を実施
	10月 7日	救急自動車を北海道共済農業協同組合連合会から寄贈を受け新十津川
		支署に配置
4	Z成10年	
	10月 1日	滝川消防団の定数を128名に改正
平		
	2月10日	高規格救急自動車を滝川消防署に配置
	2月26日	小型動力ポンプ付水槽車を新十津川支署に配置
	4月 1日	高規格救急自動車の運用を開始
1	•	· '

T T	
7月22日	北海道消防操法訓練大会(小型ポンプの部)に雨竜消防団が出場し優勝
8月23日	新十津川消防公設80周年記念式典を実施
9月 8日	指揮広報車(トヨタランドクルーザー)を江部乙支署に配置
10月26日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第五分団に配置
12月 3日	雨竜消防団を3分団制から2分団制に改組し、定数を46名に改正
平成12年	
6月25日	第46回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を新十
	津川町で開催
11月17日	水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防団第五分団に配置
11月21日	水槽付消防ポンプ自動車を雨竜消防団第一分団に配置
平成13年	
7月 5日	雨竜消防創立90周年記念消防演習を実施
9月 9日	台風15号・秋雨前線に伴う大雨による水防活動を12日まで実施
	(出動職団員222名 車両34台)
平成14年	
3月 7日	社団法人日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車を受納し滝川
	消防団第三分団に配置
4月 1日	高齢者緊急通報システムの受信回線の統合を実施
	(滝川市120戸・新十津川町58戸・雨竜町35戸)
4月24日	滝川地区防火安全協会の設立総会を実施
	(滝川地区危険物安全協会と滝川地区防火管理者連絡協議会とが統合)
6月30日	第48回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を雨竜
	町で開催
9月 8日	消防組合設立30周年記念・第31回滝川地区広域消防事務組合連合消
	防演習を実施した(参加職団員246名、車両14台、文化センター)
9月17日	雨竜地区の119番回線及びサイレン吹鳴装置の一元化
12月 1日	滝川消防団の再編に伴う分団の統合を行った(8分団制から7分団制に
	移行)
平成15年	
1月 7日	新十津川消防団に初の女性消防団員3名が入団
3月27日	山之内製薬株式会社より、高規格救急車を受納し滝川消防署に配置
5月 1日	北海道ドクターへリ運航調整研究会と運航に係る協定を締結
7月11日	滝川消防団・江部乙消防団統合10周年記念、平成15年度滝川消防演
	習を実施
9月 1日	新十津川地区の119番回線、サイレン吹鳴装置の一元化
平成16年	
2月13日	新十津川消防団が日本消防協会より表彰旗を受賞

	4月 1日	滝川市立病院と病院研修及び救急現場での医師からの指示等を受ける ための協定を締結
	6月27日	第50回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を滝川市で開催
	7月 1日	滝川市立病院と救急事後検証に係わる契約を結び、メディカルコントロール体制を構築
	7月22日	滝川消防団が北海道消防操法大会(小型ポンプ操法の部)に出場
	9月 8日	台風18号の本道上陸により組合管内で129件の災害に職・団員が出
		動
	9月16日	メディカルコントロール体制の一環として中空知救急連絡協議会を発
		足させ、救急活動の連携強化を図る
	12月 1日	救急救命士が行う包括的指示下での除細動の運用を開始
	12月 6日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(滝川タンク1)を滝川消防署に
		配置
平	成17年	
	2月15日	救急救命士が行う気管挿管の運用を開始
	4月 1日	構成市町より派遣されていた職員(31名)を当組合に身分替え
		ドクターへリの本格運航を開始(基地病院 医療法人渓仁会 手稲渓仁
		会病院)
	7月21日	北海道消防操法訓練大会に新十津川消防団がポンプ車操法の部に出場
		し優勝
	9月 5日	携帯電話からの119通報の直接受信を開始
	10月13日	職員のAED講習を修了し、運用を開始(80名)
	10月31日	小型動力ポンプ付水槽車(10トン 雨竜水槽)を雨竜支署に配置
平	成18年	
	1月27日	雨竜町無火災1000日達成により組合長表彰
	4月 1日	雨竜消防団の定数を48名に改正
		薬剤投与認定救急救命士の運用開始
	4月23日	雨竜地区無火災記録3年を達成
	6月 1日	新築住宅への火災警報器、設置義務の消防法改正施行日(組合条例によ
		り既存住宅への適用時期は平成23年6月1日)
		救急救命士が行う薬剤投与の運用を開始
	6月 9日	雨竜消防団が第58回北海道消防大会(北見市開催)において無火災3
		年に伴う竿頭綬を受賞
	6月14日	消防組織法の一部が改正され、市町村の消防広域化について規定
	8月24日	全国消防救助技術大会に(ロープブリッジ渡過の部)に北海道代表とし
		て新十津川支署1名が出場(札幌市)

	11月16日	新十津川消防団が北海道知事より竿頭綬を受賞
4	成19年	
	1月27日	江竜支署消防庁舎が竣工
	2月20日	雨竜消防団が消防庁長官より消防団地域活動表彰を受章
	3月30日	滝川消防署雨竜支署の閉署式を実施
	4月 1日	雨竜消防団の定数を50名に改正
		滝川消防署江竜支署開庁式を実施
		滝川消防団江部乙地区分団詰所開所式を実施
	6月 1日	社団法人滝川スカイスポーツ振興協会と「災害時の航空機運航協力に関
		する協定書」を締結
	11月20日	水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防団第四分団に配置
	12月 1日	災害指令メールシステムの本格運用
1	成20年	
	3月 7日	自治体消防制度60周年記念式典(東京都:日本武道館)に参加
	3月30日	北海道消防広域化推進計画が策定
	4月 1日	滝川消防団に女性分団が結成され7分団制から8分団制とした
	6月21日	平成20年度石狩川水防公開演習(滝川市中島町)
	7月22日	北海道消防救急無線広域化、共同化及び消防指令業務の共同運用に係る
		整備計画が策定
	8月24日	全国消防救助技術大会(ほふく救出の部)に北海道代表として江竜支署
		隊が出場し入賞(北九州市)
4	成21年	
	1月28日	救急救命士2名が北海道MCよりそれぞれ気管挿管、薬剤投与可能な救
		命士として認定(滝川消防署1名、江竜支署1名)
	2月26日	消防本部庁舎耐震診断の委託業務が完了
	3月 1日	更新通信指令装置の運用を開始
	8月21日	高規格救急自動車を新十津川支署に配置
4	成22年	
	1月20日	高規格救急自動車を滝川消防署に配置
	4月20日	消防団協力事業所表示証の交付
	6月27日	第56回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を新十
		津川町で開催
	8月22日	滝川消防団第四分団設立80周年記念式典及び祝賀会を実施
	9月 5日	滝川市総合防災訓練に参加
	11月 9日	新十津川町婦人防火クラブ設立30周年記念誌を発行
	12月 9日	滝川市婦人防火クラブ設立30周年記念誌を発行

平	平成23年		
	2月 8日	滝川消防団第一・二・三分団合同詰所が竣工	
	2月15日	│ │ 水槽付消防ポンプ自動車(CAFS)を雨竜消防団第二分団に配置	
	3月11日	東日本大震災発生	
	3月19日	   緊急消防援助隊北海道第3次派遣隊として消防隊3名を派遣	
	~24日	(宮城県石巻市)	
	4月 1日	   北海道防災航空室に職員派遣(滝川消防署1名)	
		(派遣期間 平成23年4月1日~平成26年3月31日まで3年間)	
	4月15日	滝川消防団第一・二・三分団合同詰所開所式	
	4月17日	緊急消防援助隊北海道第11次派遣隊として救急隊2名を派遣	
	~23日	(宮城県石巻市)	
	9月 5日	雨竜消防団創立100周年記念演習並びに記念式典開催	
	9月16日	滝川救命ボランティア2万人宣言「救命の集い」に参加し、救命講習市	
		民2万人達成の宣言	
	11月 9日	総務大臣表彰受賞(東日本大震災により緊急消防援助隊出動)	
4	成24年		
	6月24日	第58回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習並びに	
		第41回滝川地区広域消防事務組合消防演習を雨竜町で開催	
	9月11日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第一分団に配置	
	10月28日	滝川消防団第一分団創立100周年記念式典及び祝賀会を開催	
4	成25年		
	1月25日	圧縮空気泡消火装置を搭載した、最新鋭の水槽付消防ポンプ自動車を滝	
		川消防署に配置	
	4月10日	消防救急デジタル無線システムの運用を開始	
	7月 2日	救急救命士が行うビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管の運用を開	
		始	
	8月12日	消防広域化に伴う3市2町長会議を開催し、「滝川地区広域消防事務組	
		合広域消防運営計画」を決定	
	10月10日	消防広域化協定調印式を実施	
	10月16日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第二分団に配置	
	10月25日	消防広域化に伴う組合規約の変更が北海道知事より許可	
	11月10日	江部乙地区消防100年記念式典を実施	
	12月 4日	消防ポンプ自動車を滝川消防団第二分団に配置	
	12月18日	水槽付消防ポンプ自動車を雨竜消防団第一分団に配置	
_	12月22日	滝川消防団第四分団詰所の開所式を実施	
7	成26年		
	4月 1日	新「滝川地区広域消防事務組合」が発足	

6月15日	消防広域化記念 平成26年度滝川地区広域消防事務組合消防演習を 滝川市で開催
7月13日	第60回中空知分会連合消防演習を滝川市江部乙町で開催
8月 1日	処置拡大 2 行為認定救急救命士運用開始
10月 1日	芦別消防署及び赤平消防署が署所端末装置試験運用を開始
10月21日	平成26年度緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練に救急隊1
	隊を派遣
10月26日	   芦別消防団第二分団創立100年記念演習及び記念式典を開催
10月28日	消防ポンプ自動車CD-I型を新十津川消防団第四分団に配置
11月 7日	総務省消防庁から無償貸与された救助資器材搭載型消防ポンプ自動車
	を滝川消防団第一分団に配置
11月9日	滝川消防団第二分団創立100周年記念式典及び祝賀会を開催
平成27年	
1月29日	消防ポンプ自動車CD-I型を芦別消防団第四分団に配置
4月 1日	赤平消防団女性分団発足(13名)
6月28日	第61回中空知分会連合消防演習を赤平市で開催
7月12日	平成27年度滝川地区広域消防事務組合消防演習を新十津川町で開催
9月16日	JR北海道と滝川消防署による列車事故救助訓練を実施
9月29日	指揮広報車(三菱デリカD:5)を新十津川支署に配置
12月 1日	赤平消防署消防総合庁舎建設工事が完了し、落成式を行い運用開始
平成28年	
1月31日	芦別消防団第六分団・第七分団統合式を実施
2月 1日	芦別消防団第六分団と第七分団が統合し、頼城地区を第六分団(本所)、
	西芦別地区を第六分団(分所)に改正
3月15日	芦別消防署消防総合庁舎建設工事が完了し、15日に運用開始、24日
	に落成式を実施
3月25日	35m級先端屈折式はしご付消防自動車を滝川消防署に配置
4月 1日	芦別消防署上芦別分遣所・頼城分遣所を廃止
6月 3日	全国女性消防団員活性化北海道大会(札幌市)に参加
7月 7日	平成28年度滝川地区広域消防事務組合消防演習並びに雨竜消防演習
	を開催
7月25日	北海道消防防災へリコプター搭乗隊員と合同訓練を実施
平成29年	
2月 1日	水槽付消防ポンプ車Ⅱ型を赤平消防署に配置
3月14日	組合初の指導救命士認定
3月22日	水槽付消防ポンプ車Ⅱ型を新十津川支署に配置

	7月 9日	平成29年度滝川地区広域消防事務組合消防演習並びに赤平消防演習
		を開催
	8月23日	消防本部・滝川消防署新庁舎で通信指令業務開始
	8月25日	消防本部・滝川消防署新庁舎で業務開始
		滝川消防署北分遣所廃止
	9月 3日	消防本部・滝川消防署新庁舎落成式を実施
<del> </del>	成30年	
	2月 1日	広報車を赤平消防署に配置
	3月 7日	自治体消防制度70周年記念式典に参加
	7月 1日	平成30年度滝川地区広域消防事務組合消防演習並びに芦別消防演習
		を開催
	7月15日	新十津川消防創設100年記念平成30年度新十津川消防演習を開催
	7月20日	平成30年度北海道消防操法訓練大会(ポンプ車操法の部)に雨竜消防
		団が出場
	9月 6日	北海道胆振東部地震による被災地へ北海道広域消防相互応援協定に基
		づき滝川消防署から消防隊1隊(4名)を厚真町へ派遣
	10月17日	消防ポンプ自動車CD-I型を赤平消防団赤平分団に配置
	11月 7日	福島県いわき市で開催の平成30年度緊急消防援助隊北海道東北ブロ
		ック合同訓練に江竜支署1名が参加
	12月 9日	滝川消防団第五分団詰所開所式を実施
	12月13日	新十津川消防団第一分団詰所開所式を実施
	12月22日	赤平消防団茂尻分団詰所落成式を実施
	12月26日	高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材を江竜支署に配置
	1月23日	消防ポンプ自動車CD-I型を新十津川消防団第一分団に配置
	2月21日	高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材を芦別消防署に配置
令	和元年(平成3	1年)
	4月 1日	組合初の女性消防職員任用
	4月19日	タ張市石炭博物館坑道火災による広域応援のため北海道広域消防相互 フ張市石炭博物館坑道火災による広域応援のため北海道広域消防相互
		応援協定に基づき組合から消防隊6隊(24名)を夕張市へ派遣
	6月16日	   令和元年度滝川地区広域消防事務組合消防演習並びに滝川消防演習を
		開催
	7月19日	   令和元年度北海道消防操法訓練大会(小型ポンプ操法の部)に赤平消防
		団が出場し優勝
	8月 5日	消防ポンプ自動車CD—I型を芦別消防団第二分団に配置
	9月 4日	資機材搬送車を赤平消防署に配置
	12月26日	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を滝川消防署に配置

令和2年	
4月 1日	組合初の女性救急救命士任用
	三者間同時通訳システム運用開始
4月16日	北海道に新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出
6月 1日	Net119緊急通報システム運用開始
10月17日	   夕張市消防本部新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、北海道広域消防
~18日	相互応援協定に基づく応援隊派遣(第1次)(救急隊1隊3名)
10月20日	滝川消防署に指揮車を配置
10月24日	   夕張市消防本部新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、北海道広域消防
~25月	   相互応援協定に基づく応援隊派遣(第2次)(救急隊1隊3名)
令和3年	
2月 2日	高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材を赤平消防署に配置
5月 1日	新十津川支署新庁舎による業務を開始
8月27日	赤平消防団が優良消防団として北海道消防協会から表彰旗を受賞
12月22日	I P無線方式によるサイレン吹鳴遠隔制御装置の運用を開始
	芦別消防団第二分団詰所が常磐町多目的研修センターと施設統合し運
	用を開始
令和4年	
2月18日	消防ポンプ自動車CD-I型を芦別消防団第三分団に配置
3月 1日	消防ポンプ自動車CD-I型を新十津川消防団第三分団に配置
	消防ポンプ自動車CD-I型を赤平消防団文京分団に配置
6月26日	第68回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を新十
	津川町役場で開催
10月13日	国民保護共同実動訓練に参加 (東滝川地区転作研修センター)
10月14日	B&G財団「防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築」事業の協
	定書調印式を実施(滝川市維持センター内防災倉庫)
10月31日	全国共済農業協同組合連合会北海道本部より高規格救急自動車を受納
	し滝川消防署に配置
12月17日	北海道防災総合訓練(厳冬期)救出救助訓練に職員が参加
令和5年	
2月24日	災害対応特殊救急自動車を滝川消防署に配置
3月 7日	赤平消防団が優良消防団として日本消防協会から表彰旗を受賞
4月 6日	消防ポンプ自動車CD-I型を芦別消防団第五分団に配置
6月 3日	令和5年度石狩川水系空知川総合水防演習に職団員112名が参加
6月25日	第69回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を滝川
	市で開催

7月 9日	令和5年度滝川地区広域消防事務組合消防演習並びに赤平消防演習を
	開催
7月21日	令和5年度北海道消防操法訓練大会(小型ポンプ操法の部)に芦別消防
	団が出場し優勝

#### 令和6年度の動き

4	4月		
	4月 1日	消防団長任命辞令交付を行った。	
		○滝川消防団 小林 政志 氏	
		○芦別消防団 髙砂 裕司 氏	
		○新十津川消防団 坂林 正敏 氏	
	4月 1日	雨竜町保育園幼年消防クラブ入団式を実施した。(園児22名)	
	4月 3日	新十津川町婦人防火クラブ定期総会を開催した。(クラブ員11名)	
	4月 8日	北海道消防学校専科教育救助科に入校した。(赤平消防署1名)	
	~5月 2日		
	4月 9日	北海道消防学校特別教育ポンプ操法指導員課程に入校した。	
	~12月	(滝川消防署2名)	
	4月10日	北海道消防学校専科教育警防科に入校した。(芦別消防署1名)	
	$\sim$ 2 4 日		
	4月11日	芦別市鎮火祭による車両パレードを実施した。	
	4月11日	赤平幼少年防火委員会定例会及び赤平市少年消防クラブ幹事会を実施	
		した。	
	4月18日	消防団協力事業所表示の再認定及び表示証再交付を1事業所に実施し	
		た。(滝川市 株式会社新谷組)	
	4月19日	令和6年度組合消防団正副団長連絡協議会総会及び懇談会を開催した。	
		(滝川市 ホテル三浦華園)	
	4月20日	春の火災予防運動に伴い各種行事等を実施した。	
	~30日	○滝川消防署	
		アクロスプラザにて街頭広報を実施した。	
		(職員6名、団本部2名、女性団員2名、婦人防火クラブ6名)	
		岩見沢ヤクルト販売株式会社滝川サービスセンターの協力を受け	
		ヤクルト販売員のバッグに火災予防標識を貼付し火災予防PRを実	
		施した。	
		消防車両を使用し予防広報巡回を実施した。(団員46名)	
		住宅用火災警報器設置調査を実施した。(53戸 職員3名)	
		○芦別消防署	
		団本部、女性分団による街頭広報を実施した。	
		(職員6名、団員7名、芦別市防火安全協会1名)	
		職員・団員による車両広報及び消防団員による火災予防啓発広報を	
		実施した。(671戸 団員240名)	
		救急車適正利用チラシを配布した。	
		○赤平消防署	
		消防団・消防署による車両広報を実施した。(団員8名)	
	4月11日 4月11日 4月18日 4月19日 4月20日	赤平幼少年防火委員会定例会及び赤平市少年消防クラブ幹事会を実した。 消防団協力事業所表示の再認定及び表示証再交付を1事業所に実施た。(滝川市 株式会社新谷組) 令和6年度組合消防団正副団長連絡協議会総会及び懇談会を開催した(滝川市 ホテル三浦華園) 春の火災予防運動に伴い各種行事等を実施した。 (滝川消防署 アクロスプラザにて街頭広報を実施した。 (職員6名、団本部2名、女性団員2名、婦人防火クラブ6名) 岩見沢ヤクルト販売株式会社滝川サービスセンターの協力を受ヤクルト販売員のバッグに火災予防標識を貼付し火災予防PRを施した。 消防車両を使用し予防広報巡回を実施した。(団員46名) 住宅用火災警報器設置調査を実施した。(53戸 職員3名) ○芦別消防署 団本部、女性分団による街頭広報を実施した。 (職員6名、団員7名、芦別市防火安全協会1名) 職員・団員による車両広報及び消防団員による火災予防啓発広執実施した。(671戸 団員240名) 救急車適正利用チラシを配布した。 ○赤平消防署	

火災予防啓発活動を実施した。 (各分団管轄地域4町内 団員52名) ○江竜支署 住宅用火災警報器設置調査を実施した。 (雨竜地区43戸 職員5名) 雨竜消防団による車両広報巡回を実施した。(団員20名) ○新十津川支署 新十津川消防団による車両広報巡回を実施した。(団員110名) 新十津川町婦人防火クラブによる車両広報巡回を実施した。
<ul> <li>○江竜支署 住宅用火災警報器設置調査を実施した。 (雨竜地区43戸 職員5名) 雨竜消防団による車両広報巡回を実施した。(団員20名) ○新十津川支署 新十津川消防団による車両広報巡回を実施した。(団員110名)</li> </ul>
住宅用火災警報器設置調査を実施した。 (雨竜地区43戸 職員5名) 雨竜消防団による車両広報巡回を実施した。(団員20名) 〇新十津川支署 新十津川消防団による車両広報巡回を実施した。(団員110名)
(雨竜地区43戸 職員5名) 雨竜消防団による車両広報巡回を実施した。(団員20名) ○新十津川支署 新十津川消防団による車両広報巡回を実施した。(団員110名)
雨竜消防団による車両広報巡回を実施した。(団員20名) 〇新十津川支署 新十津川消防団による車両広報巡回を実施した。(団員110名)
○新十津川支署 新十津川消防団による車両広報巡回を実施した。(団員110名)
新十津川消防団による車両広報巡回を実施した。(団員110名)
(職員1名、クラブ員4名)
新十津川町役場、新十津川町教育委員会、新十津川幼稚園及びイー
スト文具店の協力を受け、各事業所所有車両に車両用防火マグネット
を貼付し火災予防PRを実施した。
4月21日 赤平市少年消防クラブ第1回消防教室を実施した。(クラブ員5名)
4月21日
4月23日 市和6年度亀川印婦人的人グラブ足効総芸を開催した。 (クラブ員28名)
4月29日 令和6年春の叙勲「瑞宝単光章」を受章した。
元滝川地区広域消防事務組合
赤平消防団 団長 三浦 日出男 氏(73歳)
4月30日 令和6年度滝川地区防火安全協会定期総会を開催した。
5月
5月 4日 救命活動に貢献した消防協力者に対する表彰式を行った。
(滝川市 協力者4名並びに1団体)
5月8日 北海道消防学校第154期初任教育に入校した。
5月14日 赤平幼年消防クラブの防火映画会を実施した。(クラブ員21名)
5月20日 令和6年度指導救命士養成研修を受講した。(福岡県北九州市)
→ 7月 2日 (滝川消防署1名)
5月24日 令和6年度芦別市防火安全協会定期総会を開催した。
5月24日 赤平市防火安全協会定期総会を開催した。
5月28日 新十津川町少年消防クラブ入団式を開催した。(クラブ員13名)
5月28日 北海道消防学校幹部教育幹部科に入校した。(滝川消防署1名)
~6月 6日
5月31日 組合定期普通救命講習を赤平消防署で実施した。(受講者4名)
6月
6月 1日 組合定期普通救命講習を滝川消防署で実施した。(受講者6名)
6月 2日 令和6年度滝川市ジュニア消防クラブ入団式を開催した。
(入団者31名)
6月 9日 令和6年度赤平消防演習を実施した。(職員32名、団員62名)

	6月17日	特別(死亡)叙勲「瑞宝単光章」の受章伝達を実施した。
		滝川地区広域消防事務組合
		新十津川消防団 副団長 中澤 正芳 氏(76歳)
	6月19日	叙位「正七位」及び特別(死亡)叙勲「瑞宝単光章」の受章伝達を実施
		した。
		元滝川地区広域消防事務組合 消防司令 橋本 勉 氏(69歳)
	6月19日	令和6年度雨竜消防演習を実施した。(職員18名、団員44名)
	6月20日	芦別高等学校生徒が職業体験学習を実施した。(生徒4名)
	~21日	
	6月23日	令和6年度滝川消防演習を実施した。(職員58名、団員77名)
	6月30日	第70回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習(兼滝川
		地区広域消防事務組合並びに芦別消防演習)を実施した。
		(芦別市 なまこ山総合運動公園駐車場)
		(中空知管內消防職団員286名)
7	<del>,</del> 7 月	
	7月 1日	消防団協力事業所表示の再認定及び表示証再交付を1事業所に実施し
		た。(赤平市 エースラゲージ株式会社北海道赤平工場)
	7月 4日	第2回消防審議会を開催した。(書面会議)
	7月11日	芦別市野花南町で防火講習を実施した。(町内会21名)
	7月13日	第52回全道消防救助技術訓練指導会に滝川消防署隊がロープブリッ
		ジ救出の部、ロープブリッジ渡過の部、はしご登はんの部に、芦別消防署
		隊がロープブリッジ渡過の部に、江竜支署隊がほふく救出の部に出場し
		た。(札幌市)
	7月21日	令和6年度新十津川消防演習を実施した。(職員13名、団員84名)
	7月21日	女性団員募集広報を実施した。(芦別健夏まつり会場)
		(職員4名、女性分団6名)
	7月22日	
8	3月	
	8月 1日	消防団協力事業所表示の認定及び表示証交付を1事業所に実施した。
		(赤平市 旭産業有限会社)
	8月 2日	第35回中空知分会スポーツ交流会が開催され、各消防団が参加した。
		(新十津川町)
	8月 5日	滝川市ジュニア消防クラブ宿泊研修を新十津川町少年消防クラブと合
	~6 日	同で実施した。(旭川市 21世紀の森)
		(職員6名、滝川市48名、新十津川町12名)
	8月23日	第52回全国消防救助技術大会に滝川消防署の隊員がロープブリッジ
		渡過の部に出場した。(千葉県市原市)
	8月29日	
		第76回北海道消防大会に各消防団が参加した。(余市町)

9月		
	9月 1日	滝川消防署防火フェスティバルを実施した。(滝川消防署敷地内)
		(職員42名、団本部1名、団員7名、来場者約600名)
	9月 4日	雨竜消防団による一般住宅防火広報を実施した。(団員13名)
	9月 5日	芦別市常磐町で防火講習を実施した。(町内会23名)
	9月 6日	滝川消防署、滝川市立病院合同救急研修会を実施した。
	9月 6日	赤平幼年消防クラブの放水体験を実施した。(クラブ員21名)
	9月 6日	雨竜消防団による一般住宅防火広報を実施した。(団員14名)
	9月 8日	新十津川消防団第3分団火災防御訓練を実施した。(団員9名)
	9月10日	令和6年度滝川地区防火安全協会視察研修を実施した。(小樽市)
	9月10日	救急の日市民健康教室に指導者として職団員が参加した。
		(芦別消防署 職員2名、芦別消防団 団員2名)
	9月12日	令和6年度滝川市婦人防火クラブ視察研修を実施した。
		(北広島市 エスコンフィールドHOKKAIDO)
		(職員2名、婦人防火クラブ20名)
	9月17日	雨竜町保育園幼年消防クラブ「防火訓練」を実施した。
		(職員9名、団員7名、園児37名、保育士14名)
	9月21日	組合定期普通救命講習を芦別消防署で実施した。(受講者2名)
	9月21日	赤平市総合防災訓練に参加した。(職員3名、団員10名)
	9月22日	令和7年度滝川地区広域消防事務組合職員採用登録試験(1次)を実施
		した。
	9月22日	組合定期普通救命講習を滝川消防署で実施した。(受講者15名)
	9月22日	赤平市少年消防クラブ第2回消防教室を実施した。(クラブ員8名)
	9月25日	北海道消防学校専科教育火災調査科に入校した。(芦別消防署1名)
$\sim 1$	10月10日	
	9月26日	小型動力消防ポンプ一式を購入した。(滝川消防署)
	9月28日	令和6年度滝川市幼年消防クラブー日消防体験を実施した。
	, ,	(クラブ員10名)
	9月28日	令和6年度女性消防団員交流会に各消防団が参加した。(歌志内市)
		(滝川消防団、芦別消防団、赤平消防団、新十津川消防団)
	9月29日	令和6年度北海道女性防火クラブ連絡協議会及び第40回全道女性防
		火クラブ指導者研修会に参加した。(札幌市)
		(職員1名、婦人防火クラブ3名)
	9月30日	
$\sim 1$	10月31日	
10月		
1	10月 1日	雨竜町保育園幼年消防クラブ「防火リンゴ狩り」を実施した。
		(職員2名、園児9名、保育士2名)
1	10月 2日	赤平中学校生徒が職場体験学習を実施した。(生徒3名)

10月 6日 令和6年度滝川市ジュニア消防クラブー日消防職員体験を実施した。 (クラブ員35名)

10月 8日 令和6年度道央地区北海道広域消防相互応援協定訓練研修会に滝川消防署隊が参加した。(江別市 北海道消防学校)

10月 9日 新十津川町婦人防火クラブ視察研修を実施した。(千歳市)

10月 9日 赤平市防火安全協会視察研修を実施した。(白老町)

 $\sim$ 10日

10月10日 令和6年度芦別市防火安全協会視察研修を実施した。(千歳市)

10月11日 滝川地区防火安全協会危険物部会研修会を実施した。

10月15日 北海道消防学校で開催された令和6年度消防団員指導員研修に参加し ~17日 た。(芦別消防団員1名)

10月15日 秋の火災予防運動に伴い各種行事等を実施した。

> 岩見沢ヤクルト販売株式会社滝川サービスセンターの協力を受け ヤクルト販売員のバッグに火災予防標識を貼付し火災予防PRを実 施した。

消防車両を使用し予防広報巡回を実施した。(団員53名) 住宅用火災警報器設置調査を実施した。(55戸 女性団員4名)

○芦別消防署

団本部、女性分団による街頭広報を実施した。

(職員6名、団員7名、芦別市防火安全協会1名)

職員・団員による車両広報及び消防団員による火災予防啓発広報を実施した。(678戸 団員240名)

救急車適正利用チラシを配布した。

○赤平消防署

消防団・消防署による車両広報を実施した。(団員8名) 火災予防啓発活動を実施した。

(各分団管轄地域4町内 団員52名)

赤平市少年消防クラブ第3回消防教室及びクラブ員による防火広報を実施した。(クラブ員8名)

住宅用火災警報器設置率調査及び維持管理要領の普及活動を実施 した。(期間中3日間 団員12名)

○江竜支署

雨竜消防団による車両広報巡回を実施した。(団員20名)

○新十津川支署

新十津川消防団による車両広報巡回を実施した。(団員120名) 新十津川町婦人防火クラブによる車両広報巡回を実施した。 (職員1名、クラブ員4名)

	新十津川町役場、新十津川町教育委員会、新十津川幼稚園及びイー
	スト文具店の協力を受け、各事業所所有車両に車両用防火マグネット
	を貼付し火災予防PRを実施した。
10月17日	第73回全国消防長会危険物委員会を開催した。
	(滝川市 ホテル三浦華園)
10月19日	芦別消防団第一分団火災出動訓練を実施した。(団員15名)
10月20日	芦別消防団第五分団火災出動訓練を実施した。(団員11名)
10月21日	北海道消防学校第155期初任教育に入校した。
~2月28日	(滝川消防署1名、芦別消防署1名、赤平消防署2名)
10月22日	令和7年度滝川地区広域消防事務組合職員採用登録試験(2次)を実施
	した。
10月23日	無人航空従事者技能講習を受講した。
~25日	(滝川消防署1名、芦別消防署1名、赤平消防署1名)
10月24日	令和6年度北海道「防火・防災」作品コンクール並びに組合管内火災予
	防作文コンクールの表彰伝達を行った。
	○令和6年度北海道「防火・防災」作品コンクール
	小学校の部
	北海道知事賞 佐藤 花笑さん (滝川第二小学校)
	北海道消防協会長賞 菅原 花瑠さん(滝川第二小学校)
	〇令和 6 年度組合火災予防作文コンクール いのぐち あきゅ
	6年生の部 組合長賞 猪口 彩明さん (滝川第二小学校)
	組合議長賞 菅原 花瑠さん(滝川第二小学校)
	消防長賞 小林 菜椛さん(滝川第二小学校)
	佳 作 織田 梨歩さん(滝川第二小学校)
	4年生の部 組合長賞 松浦 岳志さん(東小学校)
	組合議長賞 石岡 佑翔さん(東小学校)
10月26日	新十津川消防団第1分団、第2分団が火災防御訓練を実施した。
	(団員21名)
10月27日	
10月27日	
10月27日	赤平消防火災防御訓練を実施した。(職員20名、団員50名)
1 1 月	
11月 2日	
11月 3日	21
	元滝川地区広域消防事務組合
	消防司令長 藤田 博 氏(66歳)
11月 3日	
	元滝川地区広域消防事務組合
	滝川消防団 分団長 梅野 恭正 氏(74歳)

	芦別消防団 副団長 田川 吉栄 氏(74歳)
	元滝川地区広域消防事務組合
	赤平消防団 分団長 石野 茂 氏 (72歳)
11月 3日	
	<ul><li>滝川地区広域消防事務組合</li></ul>
	赤平消防団 団 長 滝本 守 氏(71歳)
	赤平市功績表彰(自治功績)を受賞した。
	滝川地区広域消防事務組合
	赤平消防団 副団長 横山 勝嗣 氏(60歳)
11月 3日	新十津川消防団第4分団が火災防御訓練を実施した。(団員13名)
11月 6日	北海道消防学校消防団員教育幹部教育指揮幹部科に入校した。
~8日	(新十津川消防団1名)
11月 7日	令和6年度滝川地区広域消防事務組合正副団長連絡協議会会議並びに
	分団長研修会及び分団長以上交流会を開催した。
	(新十津川町 グリーンパークしんとつかわ)
	(会議35名、研修会27名、交流会61名)
11月14日	令和6年度日高・空知圏気管挿管再認定講習を受講した。
~15日	(滝川消防署11名、芦別消防署1名、赤平消防署4名)
11月15日	第51回全道消防職員意見発表大会道央地区予選会に職員が出場した。
	(芦別消防署1名)
11月16日	赤平市少年消防クラブ第4回消防教室を実施した。(クラブ員8名)
11月16日	滝川消防団員福利厚生会家族慰安会を実施した。
11月20日	第3回消防審議会を開催した。
11月25日	北海道消防学校特別教育広域応援指揮課程に入校した。
	(赤平消防署1名)
11月28日	組合議会第2回定例会を招集した。
1 2 月	
12月 4日	令和6年秋の叙勲「瑞宝単光章」受章 報告式を行った。
	元滝川地区広域消防事務組合
	芦別消防団 副団長 田川 吉栄 氏
12月 6日	組合定期普通救命講習を滝川消防署で実施した。(受講者9名)
12月 7日	組合定期普通救命講習を赤平消防署で実施した。(受講者1名)
12月 7日	新十津川町婦人防火クラブ、新十津川町少年消防クラブ及び新十津川消
	防団との合同防火餅つきを実施した。
	(職員4名、団員7名、参加クラブ員20名)
12月11日	
	元赤平市 消防司令 田野 裕 氏(82歳)
12月15日	滝川市ジュニア消防クラブと滝川市婦人防火クラブ共催事業で防火防
	災を祈願し防火餅つきを実施した。(職員8名、参加クラブ員47名)

12月16日

令和6年秋の叙勲「瑞宝単光章」受章 伝達式を行った。

元滝川地区広域消防事務組合 滝川消防団分団長 梅野 恭正 氏 元滝川地区広域消防事務組合 赤平消防団分団長 石野 茂 氏 火災予防啓発のためイオン滝川店で街頭広報を実施した。(職員6名) 年末年始火災予防運動に伴い各種行事等を実施した。

12月18日 12月20日

~1月10日

#### ○滝川消防署

訓練塔に懸垂幕を掲示し防火雪像を作成した。

岩見沢ヤクルト販売株式会社滝川サービスセンターの協力を受け ヤクルト販売員のバッグに火災予防標識を貼付し火災予防PRを実 施した。

#### ○芦別消防署

あしべつ防災メール39、芦別市デジタルサイネージ、芦別市LI NE公式アカウント及び災害対応型自動販売機を活用し、市民に対し 火災予防の普及啓発活動を実施した。

芦別消防出初式の分列会場において街頭広報を行った。

#### ○赤平消防署

赤平市広報誌、LINE公式アカウント及びサイレン吹鳴遠隔制御 装置放送機能を活用し、市民に対し火災予防運動を周知した。

市内の公衆の出入りする2施設において街頭防火宣伝を実施した。 (女性消防団員7名)

#### ○新十津川支署

新十津川町役場に協力を依頼し、役場車両に車両用防火マグネットを貼付し火災予防PRを行った。

役場庁舎前に火災予防運動懸垂幕を掲示した。

#### ○江竜支署

支署、消防団車両に防火マグネットを貼付し、火災予防PRを行った。

12月20日 ~1月10日 各消防団による歳末警戒及び夜間警戒パトロール等を実施した。

滝川消防団 (12月26日~12月28日 出場人員 83名)
 芦別消防団 (12月20日~ 1月10日 出場人員176名)
 赤平消防団 (12月26日~12月30日 出場人員 76名)
 新十津川消防団 (12月25日~12月29日 出場人員158名)
 雨竜消防団 (12月25日~12月30日 出場人員 89名)

合計582名

12月23日 芦別消防署に高規格救急自動車を更新配置した。

#### 1月

1月 5日 令和7年消防出初式を挙行した。出初式において、救急車適正利用チラシ (50枚)を配布した。

芦別消防団 総合福祉センター 参加職団員126名

	1月 7日	令和7年消防出初式を挙行した。
	1/1 1 -	「滝川消防団 消防本部・滝川消防署庁舎前 参加職団員125名
		新十津川消防団 総合福祉センターゆめりあ 参加職団員 87名
	1月12日	
	1712	・
	1 H 9 5 E	令和7年度第2回滝川地区広域消防事務組合職員採用登録試験(1次)
	1720	下和「千反射と回視川地区四域相例事物組日城員採用望跡的級(1次)「を実施した。
	1月28日	
	1720	(参加会員14名 事務局3名)
2月	1	(参加云貝14石 事務周3石)
	2月 2日	雨竜地区の高齢者宅を対象に除雪ボランティアを実施した。
		「職員6名、団員25名)
	2月 3日	
	2月 3日	
	0 8 0 5	った。(職員5名、参加クラブ員41名)
	2月 8日	
	~9 =	
	2月 9日	
	0 0 1 0 5	(職員18名、団員60名)
	2月12日	
	0 11 0 0 1	を実施した。
	2月20日	
		江竜支署に水槽付消防ポンプ自動車を更新配置した。
	2月20日	
	2月27日	芦別市本町地区で防火講習を実施した。(町内会40名)
3月		
	3月 1日	
	3月 3日	
	3月 5日	
		芦別消防団 分団長 櫻田 浩生 氏
	3月 7日	
		赤平消防団 分団長 黒坂 順子 氏
		日本消防協会表彰「精績章」を受章
		滝川消防団 団 長 小林 政志 氏
		芦別消防団 副団長 小林 英二 氏
$\Box$		滝川地区広域消防事務組合 消防司令 山下 友也 氏

#### 歴代組合長・副組合長・消防長・消防団長

#### 組合長

歴	代	氏	名	期	間	備	考
初	代	吉岡	清栄	昭和47年 3月30日~平成	3年 4月26日		
2	代	林	芳男	平成 3年 4月27日~平成1	14年 4月26日		
3	代	田村	弘	平成14年 4月30日~平成2	23年 4月26日		
4	代	前田	康吉	平成23年 5月 2日~現	在		

#### 副組合長

	氏	名	期		間	備	考
	安藤	君明	平成 6年 4月 1月	日~平成15年	4月30日		
新	小畑	莊一	平成15年 5月 1月	日~平成19年	4月30日		
十 津 川	植田	満	平成19年 5月 1月	日~平成27年	4月30日		
町	熊田	義信	平成27年 5月 1月	1~令和 5年	4月30日		
	谷口	秀樹	令和 5年 5月 1月	一現	在		
	外山	輝雄	平成 6年 4月 1月	日~平成11年	4月25日		
雨竜	藤本	悟	平成11年 4月27日	日~平成27年	4月26日		
町	西野	尚志	平成27年 4月27日	一个令和 5年	4月26日		
	白川	久純	令和 5年 4月27日	一現	在		
	清澤	茂宏	平成26年 4月 1月	日~平成27年	4月30日	平成26年よ	にり広域
芦 別	今野	宏	平成27年 5月 1月	日~平成29年	1月20日		
市	荻原	貢	平成29年 2月26日	1~令和 7年	2月25日		
	北村	真	令和 7年 2月26日	一現	在		
+:	高尾	弘明	平成26年 4月 1月	□~平成27年	4月30日	平成26年』	り広域
赤 平 市	菊島	好孝	平成27年 5月 1月	□~平成31年	4月30日		
,,,,	畠山	渉	令和元年 5月 1日	 ]~現	在		

#### 消防長

歴	代	氏	名	就任年月日	退職年月日 勤続年数		備考
初	代	秋山	義雄	S47. 4. 1	S52. 3.31	5年	
2	代	今井	定利	S52. 4. 1	S55. 3.31	3年	
3	代	荒島	保	S55. 4. 1	S57. 3.31	2年	滝川市助役 消防長事務取扱

4 代	河野 通雄	S57. 4. 1	S60. 3.31	3年	
5 代	舟津 博顯	S60. 4. 1	S63. 1.30	2年 9ヶ月	
6 代	青木 良蔵	S63. 2. 1	Н 9. 3.31	9年 2ヶ月	
7 代	河内 政文	Н 9. 4. 1	H12. 3.31	3年	
8 代	香川 弘光	H12. 4 .1	H14. 3.31	2年	
9 代	小山 進	H14. 4 .1	H16. 3.31	2年	
10 代	北條 康一	H16. 4 .1	H18. 3.31	2年	
11 代	小林 惠	H18. 4 .1	H23. 3.31	5年	
12 代	道下 義夫	H23. 4 .1	H25. 3.31	2年	
13 代	森 富士彦	H25. 4 .1	Н26. 3.31	1年	
14 代	芝 雅春	H26. 4. 1	H28. 3.31	2年	
15 代	久保 博司	H28. 4. 1	Н31. 3.31	3年	
16 代	理塀 仁浩	Н31. 4. 1	R3. 3. 31	2年	
17 代	中井 勇人	R 3. 4. 1	R5. 3. 31	2年	
18 代	古木 久資	R 5. 4. 1	現在		

#### 滝川消防団長

歴	代	氏	名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備考	<u> </u>
初	代	赤坂	忍	S47. 4. 1	S50. 9.30	3年 5ヶ月		
2	代	奥野	義雄	S50. 10. 1	Н 5. 4.22	17年 6ヶ月		
3	代	柴田	賛三	Н 5. 5. 1	Н 7. 4.30	2年		
4	代	浮穴	孝良	Н 7. 5. 1	H15. 3.31	7年 11ヶ月		
5	代	井尾	昌夫	H15. 4. 1	H19. 3.31	4年		
6	代	赤羽	由晴	H19. 4. 1	H24. 3.31	5年		
7	代	坂口	純一	H24. 4. 1	H28. 3.31	4年		
8	代	鹿野	勝三	H28. 4. 1	Н30. 3.31	2年		
9	代	丸岡	秀彦	Н30. 4. 1	R4. 3. 31	4年		
1 0	代	小林	政志	R 4. 4. 1	現在			

#### 新十津川消防団長

歴	代	氏	名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備	考
初	代	斉藤	権一	S47. 4. 1	S54. 7.12	7年 3ヶ月		

2 代	宮崎 博彰	S54. 7.13	S57. 1.31	2年 6ヶ月	
3 代	平野 明德	S57. 2. 1	Н 9. 4.30	15年 2ヶ月	
4 代	山香 靖時	Н 9. 5. 1	H16. 3.31	6年 11ヶ月	
5 代	杉本 正人	H16. 4. 1	H21. 3.31	5年	
6 代	宮井 忠士	H21. 4. 1	H27. 3.31	6年	
7 代	宮井 純一	H27. 4. 1	Н31. 3.31	4年	
8 代	矢野 光昭	Н31. 4. 1	現在		

#### 雨竜消防団長

歴	代	氏	名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備	考
初	代	佐々木	市郎	S47. 4.1	S50. 5.31	3年 2ヶ月		
2	代	松葉	弘	S50. 6.1	H15. 3.31	27年 10ヶ月		
3	代	松浦	伸治	H15. 4.1	H29. 3.31	14年		
4	代	藤村	俊夫	H29. 4.1	現在			

#### 江部乙消防団長

歴	代	氏	名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備	考
初	代	坂口	末一	S47. 4. 1	S50. 5.12	3年 1ヶ月		
2	代	伊藤	保	S50. 5.13	S62. 3.31	11年 10ヶ月		
3	代	宮﨑	信治	S62. 4. 1	Н 3. 4.25	4年		
4	代	松原	秀雄	Н 3. 4.26	Н 5. 4.30	2年		

※平成5年5月1日、滝川消防団と統合

#### 芦別消防団長

歴	代	氏	名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備考	
初	代	髙砂	裕司	H26. 4.1	現 在			

#### 赤平消防団長

歴	** 代	氏:	名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備	考
	初 代	吉成 茂	き明	H26. 4.1	Н27. 3.31	1年		
	2 代	渡邉 忠	司	H27. 4.1	Н31. 3.31	4年		
	3 代	三浦日出	当男	Н31. 4.1	R5. 3.31	4年		
	4 代	滝本	守	R 5. 4.1	現 在			

#### 叙位・叙勲・褒章受章者一覧

#### 叙位・叙勲

氏 名	所	属	区	分	受章年
大島美喜男	新十津川消防団分団長		勲七等瑞宝章		叨≠п 40 左
舟津 幸作	消防本部消防監		勲五等双光旭日章	<u>.</u>	昭和48年
赤坂 忍	滝川消防団団長		勲六等瑞宝章		叨手nEo左:
佐々木市郎	雨竜消防団団長		勲六等単光旭日章	<u>.</u>	昭和52年
岸本 一吉	滝川消防団分団長		勲七等青色桐葉章		昭和55年
舟津 幸作	消防本部消防監		従五位		昭和57年
庄司 當雄	滝川消防団分団長		勲七等青色桐葉章	<u>.</u>	1月4月97 <del>十</del>
佐藤 幸作	滝川消防団副分団長		勲六等瑞宝章		昭和62年
柿﨑 力	消防本部消防司令		勲五等瑞宝章		平成元年
柿﨑 力	消防本部消防司令		正七位		平成2年
坂口 末一	江部乙消防団団長		勲五等瑞宝章		平成3年
奥野 義雄	滝川消防団団長		従六位・勲五等瑞	宝章	平成5年
小林 弘繁	雨竜消防団副団長		勲六等単光旭日章	<u>.</u>	十八〇十
石黒 貞一	滝川消防団団長		従六位・勲五等瑞	宝章	
斉藤 権一	新十津川消防団団長		勲五等瑞宝章		平成7年
横山 善男	消防本部消防司令長		従七位・勲六等瑞	宝章	十八八十
田湯 孝男	消防本部消防司令		従七位・勲六等単	光旭日章	
奥村 保	滝川消防団分団長		勲六等瑞宝章		平成8年
田中 肇	滝川消防団分団長		勲六等瑞宝章		平成9年
柴田 賛三	滝川消防団団長		勲六等単光旭日章	<u>.</u>	平成10年
伊藤 和男	消防本部消防司令		従七位・勲六等単	光旭日章	平成13年
宮﨑 信治	江部乙消防団団長		勲六等瑞宝章		平成14年
平野 明德	新十津川消防団団長		勲五等瑞宝章		十八八十
松葉 弘	雨竜消防団団長		勲五等瑞宝章		
加藤與三松	滝川消防団分団長		勲六等瑞宝章		平成15年
嵯峨山朋廣	消防本部消防司令		従七位・瑞宝単光	章	
鈴木 武美	消防本部消防司令		従七位・瑞宝単光	章	平成16年
天間 光義	滝川消防団副団長		瑞宝単光章		
奥井 一雄	消防本部消防司令		瑞宝単光章		平成17年
浮穴 孝良	滝川消防団団長		瑞宝双光章		
柿﨑 富保	消防本部消防司令		瑞宝単光章		
佐武 敏夫	滝川消防団分団長		瑞宝単光章		
高橋 正行	消防本部消防司令		瑞宝単光章		
高橋 正行	消防本部消防司令		正七位		平成18年
土田 健次	新十津川消防団副団長		瑞宝単光章		
舟津 博顯	消防本部消防監		瑞宝双光章		

氏 名	所属	区分	受章年
松原 秀雄	江部乙消防団団長	瑞宝単光章	
宮西 誼	消防本部消防司令	瑞宝単光章	₩ #10#;
篠原 秀雄	滝川消防団副分団長	瑞宝単光章	→ 平成19年
宮西 務	消防本部消防司令長	瑞宝単光章	
井尾 昌夫	滝川消防団団長	瑞宝双光章	
東小野 忍	消防本部消防司令	瑞宝単光章	平成20年
中西 東洋	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	
中川 稔	新十津川消防団副団長	瑞宝単光章	1
宮西 務	消防本部消防司令長	正七位	
伊藤 保	江部乙消防団団長	瑞宝双光章	平成21年
山香 靖時	新十津川消防団団長	瑞宝双光章	1
和泉 撤也	消防本部消防司令長	瑞宝単光章	
小山 進	消防本部消防監	瑞宝双光章	平成22年
木村 茂隆	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	
宮西 誼	消防本部消防司令	正七位	
市川 利吉	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	<b>-</b> 平成23年
山内 茂男	消防本部消防司令長	正七位・瑞宝単光章	一一一八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八
河内山房雄	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	
林 和彦	滝川消防団副分団長	瑞宝単光章	
佐々木京一	消防本部消防司令	正七位・瑞宝単光章	平成24年
髙木 富義	新十津川消防団分団長	瑞宝単光章	一十八八八七十
奥井 一雄	消防本部消防司令	正七位	
中川 博靖	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	
神原 育夫	消防本部消防司令長	瑞宝単光章	
北條 康一	消防本部消防監	瑞宝双光章	■ 平成25年
島宗 昌弘	消防本部消防司令	正七位・瑞宝単光章	一十八八八〇十
岩上 雅彦	消防本部消防司令	正七位・瑞宝単光章	
中西 準一	雨竜消防団分団長	瑞宝単光章	
小竹 明	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
谷口 敏和	赤平市消防司令	瑞宝単光章	
野原 彬	芦別消防団分団長	瑞宝単光章	平成26年
遠藤 健治	芦別市消防司令	瑞宝単光章	
武田 榮治	芦別市消防監	従六位	
市川豊	芦別市消防司令長	瑞宝双光章	
中内 紘治	芦別消防団副団長	瑞宝単光章	
菊地 善喜	江部乙消防団分団長	瑞宝単光章	平成27年
小田嶋満男	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
宮井 忠士	新十津川消防団団長	瑞宝単光章	

氏	名	所	属	区	分	受章年
酒井	孝幸	赤平市消防司令		瑞宝単光章		
菅原	代雄	消防本部消防司令		瑞宝単光章		_
吉成	茂明	赤平市消防団団長		瑞宝双光章		平成28年
芳賀	征克	滝川消防団分団長		瑞宝単光章		十/10人20十
小林	惠	消防本部消防監		瑞宝双光章		
谷口	敏和	赤平市消防司令		正七位		
中村	高庸	赤平市消防司令長		瑞宝双光章		
赤羽	由晴	滝川消防団団長		瑞宝単光章		<b>-</b>
坂口	純一	滝川消防団団長		瑞宝双光章		平成29年
宇山	直孝	消防本部消防司令長		瑞宝単光章		
稲垣	照夫	滝川消防団分団長		瑞宝単光章		TI - 200/T
谷口	光雄	赤平市消防司令補		瑞宝単光章		
柴田	秀雄	赤平市消防司令		瑞宝単光章		
道下	義夫	消防本部消防司令長		瑞宝双光章		平成30年
鵜飼	良城	赤平市消防団分団長		瑞宝単光章		
田中	敏夫	芦別市消防司令		瑞宝単光章		
中村	隆幸	赤平市消防団分団長		瑞宝単光章		令和元年
舟津	博顯	消防本部消防監		正七位		
三上	静二	赤平市消防司令長		正七位		
永井	雅己	芦別市消防司令		瑞宝単光章		
鹿野	勝三	滝川消防団団長		瑞宝単光章		
渡邉	忠司	赤平消防団団長		瑞宝双光章		
宮井	純一	新十津川消防団団長		瑞宝単光章		1
中野	治夫	滝川消防団副分団長		瑞宝単光章		△和 0 年
内田	保	赤平市消防監		正七位		令和2年
森	富士彦	消防本部消防司令長		瑞宝双光章		
浅井	毅彦	消防本部消防司令長		瑞宝双光章		1
東小野	野 忍	消防本部消防司令		従七位		令和3年
荒川	弘章	赤平市消防団分団長		瑞宝単光章		
西村	洋一	滝川消防団分団長		瑞宝単光章		
小塚	芳嗣	赤平市消防監		瑞宝双光章		
芝	雅春	消防本部消防監		瑞宝双光章		
鈴木	道幸	消防本部消防司令長		瑞宝双光章		令和4年
朝比為	於茂夫	滝川消防団副団長		瑞宝単光章		
久保日	田春夫	赤平市消防監		正七位		
小西	修身	芦別市消防団		従六位		

氏	名	所	属	区	分	受章年
山岸	武政	消防本部消防司令		瑞宝単光章		
斎藤	勉	芦別消防団副団長		瑞宝単光章		
菅原	代雄	消防本部消防司令		正七位		
松葉	弘	雨竜消防団団長		従六位		
浅水	章	赤平市消防司令		正七位・瑞宝単光章		令和5年
森田	英俊	消防本部消防司令		正七位・瑞宝単光章		
久保	博司	消防本部消防監		瑞宝双光章		
丸岡	秀彦	滝川消防団団長		瑞宝単光章		
阿部	政利	赤平市消防司令長		正七位	·	

#### 褒章

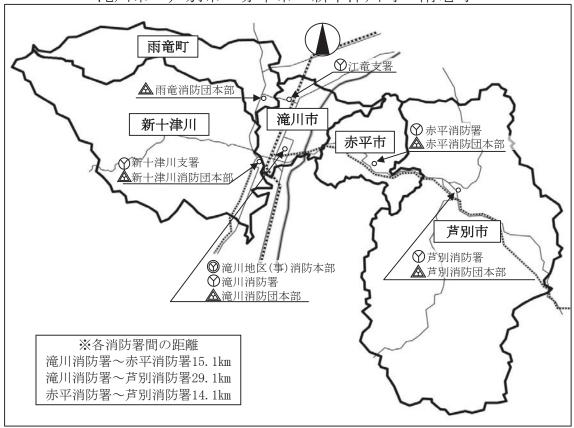
氏	名	所	属	区	分	受章年	
奥野	義雄	滝川消防団団長		藍綬褒章		昭和63年	
松葉	弘	雨竜消防団団長		藍綬褒章		平成3年	
赤羽	由晴	滝川消防団団長		藍綬褒章		亚比10年	
中西	準一	雨竜消防団分団長		藍綬褒章		平成19年	
坂口	純一	滝川消防団副団長		藍綬褒章		平成21年	
小野	英開	芦別消防団分団長		藍綬褒章		平成26年	
西村	洋一	滝川消防団分団長		藍綬褒章		平成27年	
田川	吉栄	芦別消防団副団長		藍綬褒章		亚战99年	
小野	殖基	芦別消防団副団長		藍綬褒章		平成28年	
朝比為	茂夫	滝川消防団副団長		藍綬褒章		平成29年	
小林	英二	芦別消防団副団長		藍綬褒章		令和3年	
石黒	政司	芦別消防団分団長		藍綬褒章	·	令和4年	

### 消 防

### (1)管内図

組合構成市町

滝川市・芦別市・赤平市・新十津川町・雨竜町



### (2)人口、世帯数、面積

	区	分	人	П	数		総 面 積
		男 (人)	女 (人)	計 (人)	(世帯)	( k m²)	
滝	Щ	Ħ	17, 064	19, 006	36, 070	20, 468	115. 90
芦	別	7	5, 089	5, 980	11, 069	6, 654	865. 04
赤	平	Ħ	3, 807	4, 571	8, 378	5, 210	129.88
新	十 津	]	2, 883	3, 301	6, 184	2, 954	495. 47
雨	竜	田	981	1, 041	2,022	1, 033	191. 15
総		类	29, 824	33, 899	63, 723	36, 319	1, 797. 44

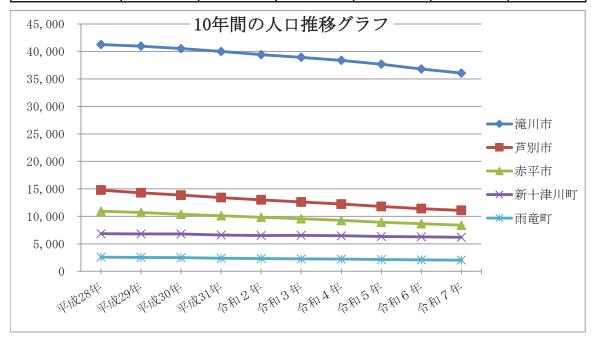
### (3)位置

	区	分		広り	<b></b>		位	置	(世界測地系WGS84)
		71		東西 (km)	南北 (km)	東端	西端	南端	北端
滝	Щ		市	16.90	15.80	142° 05'	141° 52'	43° 31'	43° 40'
芦	別		市	24. 96	48.65	142° 22'	142° 02'	43° 12'	43° 39'
赤	平		市	14.09	18. 501	142° 09'	141° 58'	43° 28'	43° 38'
新	十 津	Л	町	35.00	30.00	141° 54'	141° 29'	43° 26'	43° 42'
雨	竜	·	町	31.80	15. 95	141° 55'	141° 31'	43° 36'	43° 44'

### (4) 10年間人口及び世帯数の推移

		内			訳		
区分	滝丿	川市	芦月	川市	赤平市		
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	
平成28年	21, 324	41, 262	8,016	14, 769	6, 185	10, 934	
平成29年	21, 453	40, 978	7,828	14, 288	6, 102	10, 703	
平成30年	21, 523	40, 523	7,666	13, 855	5, 955	10, 369	
平成31年(令和元年)	21, 365	39, 997	7, 502	13, 413	5, 865	10, 108	
令和2年	21, 189	39, 414	7, 355	13, 002	5, 801	9, 826	
令和3年	21, 128	38, 929	7, 178	12,603	5, 695	9, 570	
令和4年	21, 038	38, 390	7,070	12, 231	5, 598	9, 253	
令和5年	20, 839	37, 689	6,886	11, 790	5, 432	8, 916	
令和6年	20, 632	36, 811	6, 777	11, 404	5, 328	8, 652	
令和7年	20, 468	36, 070	6,654	11,069	5, 210	8, 378	

		内	訳		如△	<b>.</b>	
区分	新十潭	丰川町	雨音	<b></b>	組合管内		
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	
平成28年	2, 981	6, 839	1, 178	2, 573	39, 684	76, 377	
平成29年	2,979	6, 789	1, 176	2, 526	39, 538	75, 284	
平成30年	2, 979	6, 789	1, 169	2, 479	39, 292	74, 015	
平成31年(令和元年)	2, 967	6, 586	1, 124	2, 381	38, 823	72, 485	
令和2年	2, 965	6, 511	1, 105	2, 309	38, 415	71,062	
令和3年	2, 994	6, 528	1,090	2, 241	38, 085	69, 871	
令和4年	2, 989	6, 462	1,078	2, 210	37, 773	68, 546	
令和5年	2, 967	6, 338	1,047	2, 134	37, 171	66, 867	
令和6年	2, 956	6, 268	1,050	2,090	36, 743	65, 225	
令和7年	2, 954	6, 184	1,033	2, 022	36, 319	63, 723	



### (5) 役職者名簿

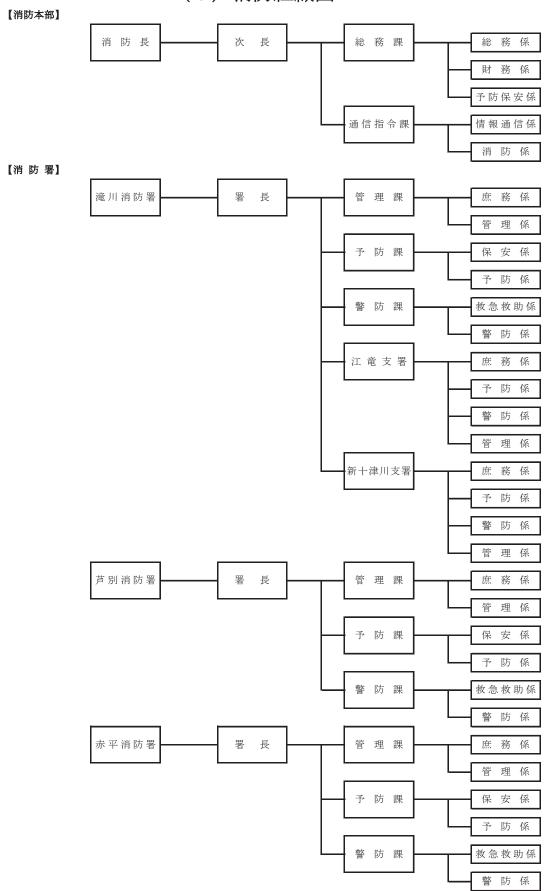
滝川地区広域消防事務組合議会 議員名簿

職		名	氏			名	備				考
議		長	田	村		勇	滝	Ш	市	議	会
副	議	長	鈴	井	康	裕	新	十津	Ш	町議	会
議		員	111	上	裕	久	滝	Ш	市	議	会
議		員	荒	木	文	_	滝	Ш	市	議	会
議		員	大	鎌	光	純	芦	別	市	議	会
議		員	松	尾	達	矢	芦	別	市	議	会
議		員	竹	村	恵	_	赤	平	市	議	会
議		員	丸	Щ	勝	正	赤	平	市	議	会
議		員	深	瀬	美寿	§子	新	十津	Ш	町議	会
議		員	野	村	耕沙	て郎	雨	竜	町	議	会
議		員	木	村	啓	治	雨	竜	町	議	会

### 組合名簿

職名	氏	名	備考
組 合 長	前 田	康 吉	滝 川 市 長
副組合長	北 村	真	芦 別 市 長
副組合長	畠 山	渉	赤 平 市 長
副組合長	谷口	秀樹	新十津川町長
副組合長	白 川	久 純	雨 竜 町 長
事務局長	中島	純一	滝川市副市長
事務局次長	高 橋	克 嘉	芦別市副市長
事務局次長	永 川	郁 郎	赤平市副市長
事務局次長	寺 田	佳 正	新十津川町副町長
事務局次長	源	英 博	雨竜町副町長
監査委員	宮崎	英 彰	滝川市監査委員
消防長	古木	久 資	
消防本部次長	佐 川	譲	

### (6)消防組織図



### (7)消防職員配置状況

区	分		消防監	消 司令長	消司	防令	消 司令補	消		合 計
消防	本音	部	1	1		4	4	7		17
滝 川 洋	当防	習			1	.1	13	11	11	46
江 竜	支	習				5	5	7	2	19
新十津	川支	習				5	2	4	2	13
芦別消	当防	習			1	.1	21	7	3	42
赤平洋	当防	習				8	18	4	3	33
合	Ī	計	1	1	4	4	63	40	21	170

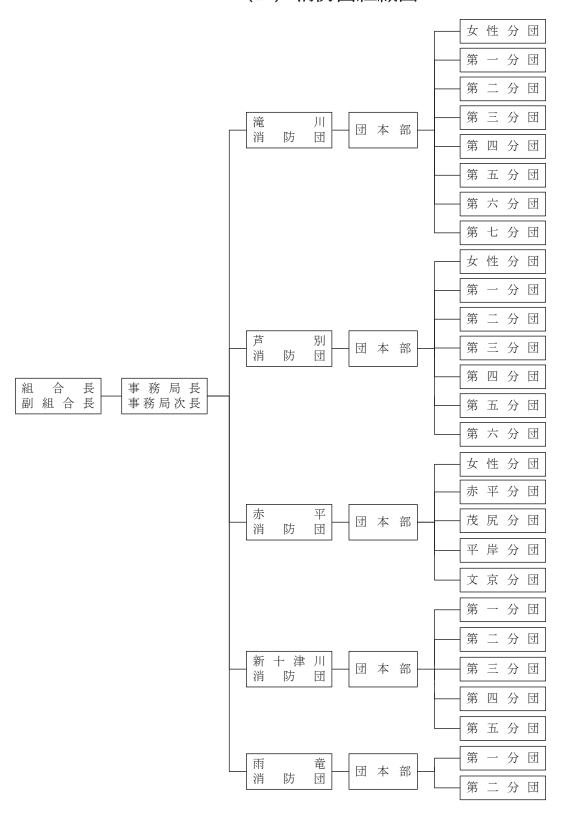
### (8)消防職員階級別年齡状況

区 分	消防監	消 防司令長			消	消防士	合 計
20歳未満						2	2
20歳~25歳未満						12	12
25歳~30歳未満					17	7	24
30歳~35歳未満					19		19
35歳~40歳未満				10	4		14
40歳~45歳未満				31			31
45歳~50歳未満			14	17			31
50歳~55歳未満			21	2			23
55歳以上	1	1	9	3			14
合 計	1	1	44	63	40	21	170

### (9)消防職員勤続年数

区分	消防監	消 司令長			消	消防士	合 計
5 年未満						18	18
5年~10年未満					18	3	21
10年~15年未満				5	22		27
15年~20年未満				12			12
20年~25年未満				26			26
25年~30年未満			11	14			25
30年以上	1	1	33	6			41
合 計	1	1	44	63	40	21	170

### (10) 消防団組織図



### (11) 消防団員配置状況

区分	Ì	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
滝川消防団	定 員	. 1	2	10	9	8	16	82	128
他川伯別凹	実 員	. 1	2	10	8	7	15	55	98
芦別消防団	定員	. 1	3	8	7	20	35	111	185
户加钥别凹	実 員	1	3	8	7	21	34	86	160
赤平消防団	定 員	1	2	6	5	9	23	64	110
か 千 佰 奶 団	実 員	1	2	6	5	9	23	38	84
新十津川	定員	1	2	6	5	6	12	71	103
消防団	実 員	1	1	7	5	6	12	59	91
雨竜消防団	定員	1	1	3	2	4	8	31	50
附电钥奶凹	実 員	1	1	3	2	4	8	26	45
合 計	定 員	5	10	33	28	47	94	359	576
	実 員	5	9	34	27	47	92	264	478

### (12) 消防団員年齢状況

区 分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
20歳未満								
20歳~25歳未満							5	5
25歳~30歳未満							19	19
30歳~35歳未満						2	35	37
35歳~40歳未満						3	48	51
40歳~45歳未満					3	17	55	75
45歳~50歳未満			1	4	9	26	49	89
50歳~55歳未満		1	4	3	12	22	22	64
55歳以上	5	8	29	20	23	22	31	138
合 計	5	9	34	27	47	92	264	478

### (13) 消防団員勤続年数

区 分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
5年未満							77	77
5年~10年未満				1		6	71	78
10年~15年未満					2	15	71	88
15年~20年未満			1	2	11	35	25	74
20年~25年未満			8	5	13	22	12	60
25年~30年未満		2	8	11	13	12	4	50
30年以上	5	7	17	8	8	2	4	51
合 計	5	9	34	27	47	92	264	478

### (14) 消防職員特殊技能資格

区分	消防監	消防	消防	消防	消防	消防士	금   計
区 分	付 奶 监	司令長	司 令	司令補	士 長	1月19万工	
普通自動車第一種・二種免許	1	1	45	61	40	21	169
大型自動車第一種・二種免許	1	1	45	61	40	7	155
大型特殊自動車免許		1	10	6	1		18
第二級陸上特殊無線技士			5	8			13
第三級陸上特殊無線技士			9	13	13	18	53
1級・2級小型船舶操縦士			13	17	2		32
ガス溶接技能講習			6	6			12
チェーンソー(伐木等の作業)				15	34	3	52
予防技術検定防火査察	1	1	26	22	1		51
予防技術検定消防用設備等		1	15	11	1		28
予防技術検定危険物		1	15	11	3		30
安全衛生推進者			2				2
衛 生 管 理 者			3	3			6
クレーン運転技能講習			11	16	3		30
玉 掛 技 能 講 習			11	16	3		30
足場組立作業主任者			4	5			9
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者			4	3			7
酸素欠乏危険作業主任者			5	3			8
消防設備士甲種			1		1		2
消防設備士乙種			6	10	4		20
危険物取扱者乙種			21	34	9	1	65
危険物取扱者丙種			2	1	1		4
救 急 Ⅱ 課 程	1	1	16	1			19
救急標準課程・救急科			23	31	21	7	82
救 急 救 命 士			5	31	19	10	65
気 管 挿 管 認 定			4	30	8		42
ビデオ硬性喉頭鏡認定			4	30	8		42
薬剤投与認定			5	30	17	10	62
処置拡大2行為認定(※1)			5	29	19	7	60
指導 救命 士			1	3	1	A data as as	4

<sup>※1</sup> 心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例 へのブドウ糖溶液の投与認定

### (15) 消防学校等入校状况

令和6年度中

区	分			教育	科課程	呈		滝消	川 防 署	             	防	別署	赤消	防	平署	新十支	-津川 署	江		立	) 平度 合	計
消	些	総	幹		部		科	113	12.4	1113	1/2		11.3	124								
11	7	心合	上	級	幹	部	科											T				
		教	新任	消防	長・	学 校	長科											T				
[5]	5	育	消	防	寸	長	科															
		専	数		防		科															
7	7	71	救		助		科															
		科	予		防		科															
当	ź		危	険		物	科															
'		教	火	災	調	査	科															
I	٠.	<del></del>	新	任	教	官	科															
杉	父	育	救		急		科															
北	消	₹	刃	任	孝	女	育		2			2		4	2							6
		専	警		防		科					1										1
		<b>€</b> 1	予	防	査	察	科															
海	防	科	危	険		物	科															
		教	火	災	調	査	科					1										1
		育	救		急		科		1	_			L					_		_		1
道	職		救		助		科								1			1				1
~		ţ		教育					1									_				1
	ы	特		プ 操					2	-			L					-				2
消	員			ご自						-			L					╀		4		
11.3		別		节型 	救		果程			+			L					+		4		
	教			算 者	教		果程			+			L					+		+		
防	17	教		挿 管 才硬性						+			L					╀		+		
123			管	挿	管	講	習			╁			L					╀		4		
	育	育		広大 2 関災害					1	+			L					╀		+		1
学				-		心饭扩		泣	1	1 #	. Dil	口	<u>+</u>	ार ।	귝	立に「	<b>油山</b> 口		<u> </u>	디	<u></u>	1 = 1.
1	消防		果		程	·L.	別	便	川団	1 戸	万门	团	亦	+	<b>川</b>	新十	伴川区	1 [1]	电位	1 기	合	計
	団員		<u></u>	礎	老		育			+			$\vdash$					+		$\downarrow$		
校	教		女	性	孝		育			_								_		$\downarrow$		
* 1	育		<b>幹</b>	部停止前	孝		育		- v +h			1 77	~ W+	A :	,		1 訓定並	17101	- Irt 1	Jak	= = 1 L ·	1

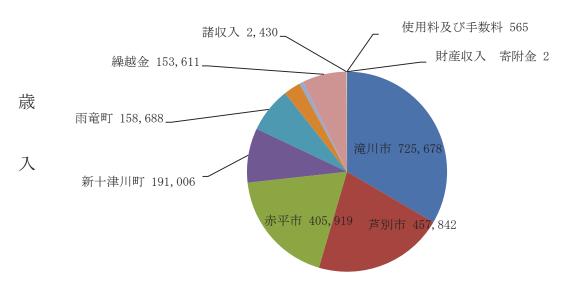
<sup>※1</sup> 心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作 症例へのブドウ糖溶液の投与認定講習

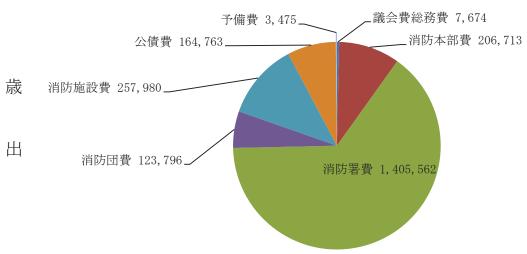
### (16) 令和6年度一般会計予算

(単位:千円)

予算総額

2, 169, 963





区分	経費の内訳	負 担 割 合
		均等割 20 %
上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上	   消防本部費	国勢調査人口 30 % 人口割 ロオ・アーセルルルル
六地性貝	1月的个印真	<sup>八口剖</sup> 国勢調査世帯数 30 %
		財政割 20 %
単独経費	1 消防署共通経費 2 消防団費 3 施設費	該当経費に関係する市町村が、その経 費の全額を負担

# 消防施設

### (1)消防庁舎施設

名称	+# \/t	取得年	敷地面積	/
所 在 地	構造・階数	竣工年	延床面積	備考
消防本部・滝川消防署	鉄筋コンクリー	平成29年	6, 093. 83	滝川消防団団本 郊 女性八田供
滝川市文京町4丁目1番5号	ト造3階建	平成29年	2, 999. 12	部、女性分団併 設
滝川消防署訓練塔	鉄筋コンクリー	平成29年	庁舎同一敷地	
滝川市文京町4丁目1番5号	+ 鉄骨造	平成29平	107. 03	
滝川消防団第一・二・三分団合同詰所	鉄筋コンクリー	平成23年	766. 28	
滝川市本町5丁目3番3号	ト造2階建	平成23平	328. 28	
滝川消防団第四分団詰所	補強コンクリー	平成25年	581.86	東滝川地域体育
滝川市東滝川町3丁目1番22号	ト平屋建	平成25平	133. 98	館合築
滝川消防団第五分団詰所	鉄筋コンクリー	平成30年	292. 20	
滝川市泉町2丁目1番3号	ト造2階建	十八八30千	113. 76	
滝川消防団江部乙地区分団詰所	鉄筋コンクリー	平成18年	316. 29	
滝川市江部乙町西12丁目3番4号	ト造2階建	十八八10千	189. 50	
滝川消防署江竜支署	鉄筋コンクリー	平成19年	2, 799. 97	
滝川市江部乙町514番地11	ト造2階建	十八八15千	881.08	
雨竜消防団本部・第一分団詰所	  鉄骨造2階建	平成28年	1, 148. 76	
雨竜郡雨竜町字尾白利加88番地83		1 130,20	276. 50	
雨竜消防団第二分団詰所	補強コンクリー トブロック造平	昭和55年	1, 320. 00	
雨竜郡雨竜町字尾白利加96番地35	屋建	нц/поо	108.00	
滝川消防署新十津川支署	鉄筋コンクリー	令和 3年	13, 737. 52	町役場合同庁舎 (内消防延床面
樺戸郡新十津川町字中央301番地1	ト造2階建	13 / H O	3, 914. 96	積約812.72㎡)
新十津川消防団第一分団詰所	·木造平屋建	平成30年	571. 79	
樺戸郡新十津川町字中央6番地100		1 /4/2000 1	103. 93	
新十津川消防団第二分団詰所	補強コンクリー トブロック造平	昭和57年	649. 29	
樺戸郡新十津川町字花月201番地46	屋建	ед Паот	80. 19	
新十津川消防団第三分団詰所	補強コンクリー トブロック造平	昭和51年	136. 07	
樺戸郡新十津川町字中央71番地97	屋建	гд (нот )	81.68	
新十津川消防団第四分団詰所	木造サイディン	昭和62年	245. 82	
樺戸郡新十津川町字大和116番地1	グ張り平屋建		80. 19	
新十津川消防団第五分団詰所	補強コンクリー トブロック造平	昭和52年	330. 74	
樺戸郡新十津川町字吉野105番地6	屋建	H 1602	81. 68	

名称	   構造・階数	取得年	敷地面積	備考
所 在 地	押 坦 ・	竣工年	延床面積	加 与
芦別消防署消防総合庁舎	鉄筋コンクリー	亚世90年	8, 478. 19	芦別消防団団本部、 芦別消防団第一分
芦別市本町42番地1	ト造2階建一部塔 屋	平成28年	2, 363. 90	団、女性分団詰所併 設
芦別消防団第二分団詰所	<b>上光式已</b> 法	A 50 P	2, 409. 25	渡り廊下3.99㎡を含 む
芦別市常磐町556番地7	木造平屋建	令和 3年	73. 55	多目的研修センター 併設
芦別消防団第三分団詰所	木造モルタル2階	177手1140左	326. 44	
芦別市新城町186番地1	建	昭和48年	139. 73	
芦別消防団第四分団詰所	木造モルタル2階	即手口口左	390. 11	
芦別市野花南町977番地18	建	昭和50年	143. 64	
芦別消防団第五分団詰所	木造モルタル2階	昭和54年	632. 73	
芦別市上芦別町518番地14	建	哈和54平	197. 64	
芦別消防団第六分団	木造モルタル2階	昭和52年	1, 001. 76	
芦別市西芦別町81番地1	建	□百介□02 <del>1 </del>	197. 64	
芦別消防署消防救急デジタル無線班渓 山基地局通信局舎	耐蝕アルミ板組	平成28年	400.00	25mアングルト ラス鉄塔一式を
芦別市幌内	立式	平成20平	24. 50	含む
赤平消防署	鉄筋コンクリー ト造2階建一部塔	平成27年	4, 049. 28	赤平消防団団本 部、赤平分団詰
赤平市大町4丁目5番地2	下垣2階建一部培 屋	平成27年	1, 958. 50	所併設 所併設
赤平消防団茂尻分団詰所	鉄骨造平屋建	平成30年	1, 010. 08	
赤平市茂尻中央町北1丁目3番地		平成30平	178.38	
赤平消防団平岸分団詰所	<b>然思光</b> 亚昆珠	亚出16年	1, 210. 55	
赤平市平岸新光町1丁目30番地	鉄骨造平屋建	平成16年	136. 08	
赤平消防団文京分団詰所	<b>外母进亚巨</b> 基	亚巴亚	420. 78	
赤平市西文京町4丁目2番地	鉄骨造平屋建	平成24年	142. 73	

### (2)消防車両現勢

所属	呼称	メーカー	種 別	年 式	備    考
本	連絡車1	日産	普通車	平成30年	
部	連絡車3	トヨタ	ワゴン	平成14年	
	滝川タンク1	日野	水Ⅱ型	令和元年	水量2,0000、クラスA薬剤混合装置搭載 ※緊急消防援助隊登録車両
	滝川タンク2	日野	水Ⅱ型	平成25年	水量6,0000、圧縮空気泡消火装置(CAFS)搭載
	滝川タンク3	日野	水Ⅱ型	平成 8年	水量2,0000
	滝川はしご	日野	35m級	平成28年	はしご35m級、先端屈折式、水 路管付
	滝川ポンプ1	いすゞ	CD-I型	平成 5年	
   滝   川	滝川救急1	日産	高規格	令和 5年	※緊急消防援助隊登録車両
消	滝川救急2	トヨタ	高規格	令和 4年	
防署	滝川指揮	トヨタ	ワゴン	令和 2年	
	滝川広報	トヨタ	RV車	平成11年	
	連絡車2	トヨタ	普通車	平成15年	
	ボートトレーラー	ミッドウエスト		平成19年	
	ホイールローダ	三菱		平成19年	
	マイクロバス	日産	中型車	平成10年	
	江竜タンク	日野	水Ⅱ型	令和6年	水量2,0000
江	江竜水槽	日野	水槽Ⅱ型	平成17年	水量10,0000、セルプラ付
竜支署	江竜広報	トヨタ	RV車	令和 4年	
署	江竜救急	日産	高規格	平成30年	※緊急消防援助隊登録車両
	ホイールローダ	TCM		平成19年	
新	新十津川タンク	日野	水Ⅱ型	平成29年	水量5,0000
十津	新十津川水槽	日野	水槽Ⅱ型	平成11年	水量10,0000
川支署	新十津川広報	三菱	ミニバン	平成27年	
署	新十津川救急	日産	高規格	令和 7年	

所属	呼称	メーカー	種 別	年 式	備考
	芦別水槽	日野	水槽Ⅱ型	平成12年	水量10,0000
	芦別タンク1	日野	水Ⅱ型	平成24年	水量2,5000、圧縮空気泡消火装置(CAFS)搭載
	芦別救工	日野	救工Ⅱ型	平成20年	小型動力ポンプ、クレーン積載 ※緊急消防援助隊登録車両
	芦別救急1	日産	高規格	平成31年	
芦 別	芦別救急2	トヨタ	高規格	令和6年	
) 消 防	芦別指令	トヨタ	RV車	平成24年	小林英一氏寄贈
署	芦別広報	トヨタ	ワゴン	平成25年	
	芦別タンク2	いすぶ	水Ⅱ型	昭和63年	水量2,0000
	ボートトレーラー	EZ RODER		平成12年	
	消防業務連絡車	日産	普通車	平成24年	
	消防業務連絡車	スズキ	軽自動車	平成22年	
	赤平指揮	トヨタ	ワゴン	令和5年	
	赤平広報	トヨタ	ワゴン	平成30年	
土	赤平タンク1	日野	水Ⅱ型	平成29年	水量2,0000、クラスA消火薬剤 混合装置搭載
赤平消	赤平タンク2	日野	水 I -B型	令和 7年	水量1,5000 ※緊急消防援助隊登録車両
防   署	赤平水槽	日野	水槽Ⅱ型	平成19年	水量9,0000
<b>有</b>   	赤平救急1	トヨタ	高規格	令和 2年	
	赤平救急2	トヨタ	高規格	平成21年	
	赤平資機材 搬送車	三菱	トラック	令和元年	

※タンク車=水Ⅱ型、ポンプ車=CD-I型

所属	呼称	メーカー	種 別	年 式	備考
	第一分団	いすゞ	CD-I型	平成26年	救助資器材搭載型消防ポンプ車
	第二分団	いすゞ	CD-I型	平成25年	
	第三分団	日野	水 I -A型	平成14年	日本損害保険協会より寄贈、水 量1,5000
滝川消	第四分団	日野	水 I -A型	平成19年	水量1,5000
	第五分団	日野	水 I -A型	平成12年	水量1,5000
団団	第六分団	三菱	CD-I型	平成 6年	
	第七分団	日野	水Ⅱ型	平成 4年	水量2,0000
	連絡車4	スズキ	軽自動車	令和元年	滝川ロータリークラブより寄贈
	小型動力ポンプ 搬送車	いすゞ	トラック	令和 7年	
	芦別 3	いすゞ	水 I -A型	平成17年	水量1,5000 ※緊急消防援助隊登録車両
	芦別4	トヨタ	CD-I型	平成23年	
芦別	芦別常磐	いすゞ	CD- I 型	令和元年	
) 消 防	芦別新城	いすゞ	CD-I型	令和 4年	
団団	芦別野花南	いすゞ	CD-I型	平成27年	
	芦別上芦	いすゞ	CD-I型	令和5年	
	芦別西芦	トヨタ	CD-I型	平成22年	
赤	赤平分団	いすゞ	CD-I型	平成30年	
が 平 消	茂尻分団	いすゞ	CD-I型	平成23年	
防   団	平岸分団	いすゞ	CD-I型	平成22年	
[3]	文京分団	いすゞ	CD-I型	令和 4年	
	第一分団	日野	水 I -A型	平成24年	水量1,5000
新十	第一分団	いすゞ	CD-I型	平成31年	
         	第二分団	日野	水 I -A型	平成25年	水量1,5000
消防	第三分団	いすゞ	CD-I型	令和 3年	
団団	第四分団	いすゞ	CD-I型	平成26年	
	第五分団	日野	水 I -A型	平成11年	水量1,5000
消雨面	第一分団	日野	水Ⅱ型	平成25年	水量2,0000
団竜	第二分団	日野	CD-I型	平成23年	水量6000、圧縮空気泡消火装置 (CAFS)搭載

※タンク車=水 I -A型・水  $\Pi$  型、ポンプ車=CD- I 型・CD-  $\Pi$  型

### (3) 保有資器材状況

主要消防資器材

区分	训	滝 川消防署	芦別	赤 平消防署	新十津川 支 署	江 竜 麦 署	合 計
消火器	Į.						
小型動力ポンプ	プ	2	3	3	1	1	10
管そ	う	24	12	10	9	8	63
ラインプロポーショナー	_	2	2	2	1	1	8
組立水料	曹	3	3	1		2	9
背負式消火水の	う	29	10	9	8	13	69
	具						
	_ _,	2	1	2	1	1	7
	 ,	5	1	1	1	2	10
三連はしる	_ _,	4	2	2	1	2	11
金属製折りたたみ梯子又はワイヤーはし	).		2				2
	<u>۲</u>	1	1				2
数 命 索 発 射 銀	流	2	1	1			4
サバイバースリング又は救助用縛	帯	5	4	3	3	3	18
l	架	5	1	3	2	3	14
	架		1	1			2
-	具 一						
	+	6	1	1	1	4	13
大型油圧救助器具一式	_	1	1		1	1	4
電動式大型油圧救助器具一式		2		1		1	4
油 圧 救 助 器 具 一 豆	_			1			1
電動式油圧救助器具一豆	_		1				1
	チ	2	2	1	1	1	7
マンホール救助器!	_	1	1	1			3
マット型空気ジャッキーコ		1	1	1		1	4
	具 一					-	
	_	3	2	2	1	2	10
	~I&	3	2	1	2	2	10
	幾		1				1
	幾		2	1			3
バッテリー式セイバーソー	_	1		1	-	-	2
	_	5	3	7	2	2	19

区 分	別	滝 川消防署	芦 別 消防署	赤 平消防署	新十津川 支 署	江 竜 支 署	合 計
破 壊 用 器	具						
万能	斧	20	8	2	4	7	41
ハンマ	<u> </u>	8	10	3	1	3	25
携帯用コンクリート破壊器	具	2	1	1	1	1	6
削 岩	機		1				1
ハンマドリ	ル		1	1			2
測 定 器	具						
可燃性ガス測定	器						
有毒ガス測定	器						
酸素濃度測定	器						
複合型測定器(可燃性ガス・オガース 、酸素濃度	有毒 )	3	1	1	1	1	7
熱画像カメ	ラ	1	1	1	1	1	5
呼 吸 保 護 用 器	具						
空 気 呼 吸	器	15	17	12	6	7	57
空気ボン	ベ	35	43	36	18	18	150
送排風	機	4	1	1	1	1	8
防塵マス	ク	50		5		7	62
隊員保護用器	具						
耐電衣・ズボ	ン	4	2	2			8
携帯警報	器	12	15	12	6	6	51
防塵メガ	ネ		4	5		6	15
耐熱	服						
ハ ー ネ	ス	17	6	5	4	8	40

区	分		_	_	署	別	滝 川消防署	芦 別 消防署	赤 平消防署	新十津川 支 署	江 竜 署	合 計
そ	- D	他の	救	助	器	具						
	投	光	器	_	•	式	8	3	4	1	7	23
	発		電			機	7	3	4	2	3	19
	携	帯	拡	声	î	器	6	5	4	3	4	22
	緩		降			機	1					1
水	く難・	山岳	救	助用	器	具						
	救	命	ボ	_	•	7	3	2	1	1		7
	船		外			機	1	2	1	1		5
	救	命		胴		衣	45	28	13	6	8	100
	救	命		浮		輪	6	4	4	2	2	18
	登 [	山 用	器	具	_	式	1				1	2
	携	帯 型	į (	G	Р	S	2	2	2	2	3	11
緊	系 急 消	防 援	助	隊貸	5 与	品						
	個	人線	量	計	(F	H23)	5	5	5			15
	ガンマ	線及びX	X 線用	線量率	⊠計(]	H23)	1	1	1			3
	個	人線	量	計	(F	ł24)	3					3
	ガンマ	線及びX	線用	線量率	計(H2	24)	1					1
	表面	汚 染	検	查言	† (F	ł24)	1	1	1			3
	全	面マ	ス	・ク	(	(R3)	10	5	5			20

主要救急資器材

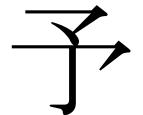
	安拟忌真	-HHk1				
区 分	滝 川消防署	芦 別 消防署	赤 平 消防署	新十津川 支 署	江 支 署	合 計
観察用資器材	·					
血 圧 計	8	5	5	3	2	23
血中酸素飽和度測定器	5	4	3	3	2	17
パルスCOオキシメータ	1	2	2			5
血 糖 測 定 器	2	3	2	1	1	9
生体情報モニター	3	2	2	2	1	10
呼 吸 · 循 環 管 理 用 資 器 材						
自動式心マッサージ器	1	1	1	1	1	5
手 動 式 人 工 呼 吸 器	8	11	11	1	1	32
自動式人工呼吸器	3	3	2	1	1	10
吸 引 器	5	3	4	1	2	15
除細動器	4	4	3	1	3	15
ショックパンツ	4	4		2	2	12
喉 頭 鏡 一 式	2	4	3	2	1	12
ビデオ硬性挿管用喉頭鏡一式	6	2	6	2	2	18
搬送用資器材						
ストレッチャー(椅子式担架兼用含む。)	2	2	3	2	1	10
椅 子 式 担 架		2			1	3
布担架、ターポリン担架等	7	5	3	5	4	24
消 毒 用 資 器 材						
滅菌器(高圧蒸気)	1	1		1	1	4
殺菌装置(紫外線、オゾン発生器)	4	2	1	1	1	9
その他の資器材	_					
陰 圧 式 ギ プ ス	2	4		1	1	8
スクープストレッチャー	4	6	3	3	1	17
バ ッ ク ボ ー ド	4	6	4	3	2	19

### (4) 現有消防水利

	地区別	地		区	内		訳
区分			新十津川地 区			赤平地区	合 計
公 設 消	火 栓	320	85	32	234	22	693
単	П	320	85	32	135	21	593
双	П				2	1	3
75 mm	未 満				97		97
私設消	火 栓	31	4				35
単	П	24	4				28
双	П	7					7
消火栓	合 計	351	89	32	234	22	728
公 設 防 火	水槽	68	14	16	113	123	334
100 m³	以上						
60 ㎡以上10	0㎡未満					4	4
40 m³以上60	)m³未満	65	11	14	93	92	275
20 m 以上40	mª未満	3	3	2	20	27	55
私設防火	水槽	17				1	18
100 m³	以上	4					4
60 ㎡以上10	0㎡未満	3					3
40 m³以上60	)m³未満	10				1	11
20 m³以上40	)m³未満						
防火水槽	合 計	85	14	16	113	124	352
そ の	他	15	11				26
井戸	等		1				1
貯 水	池等	2					2
打 込 消	火 栓	13	10				23
総	数	451	114	48	347	146	1, 106

(5)無線機器の状況

1	í ří	3	62	3	5	49	101	4	14	23	1	26	1	2	20	1
雨竜)	F		2									3		1	2	
江竜(雨竜)	支署		4	1	1	4	2		1	4						
	Ŧ		9									4			4	
兼十	支署		4	1	П	4	2	1	2	4		1		1		
計	正		4									4			4	
长	無	1	6		П	14	20		3	2		1		1		
別	豆		8									2			2	
	肿	1	6		П	17	48	2	4	2						
杠	市内											Ţ		1		
	F)		2									4		1	3	
票	肿		6	П	H	10	19	1	4	2						
	本部	1									1	1	1			1
本署別	Ã	基地局 デジタル	陸上移動局 車載デジタル	陸上移動局 可搬デジタル	陸上移動局 卓上固定デジタル	陸上移動局 デジタル携帯	陸上移動局 署活系	衛星携帯電話	携帯電話 (スマートフォン含む)	車両運用端末装置(AVM)	高機能指令センター(離島型・I型)	サイレン吹鳴装置	IP式サイレン遠隔制御装置 (親局)	IP式サイレン遠隔制御装置(副親局)	IP式サイレン遠隔制御装置 (子局)	メール招集システム
12	X]	無 篠							雅倫	K			信話			



防

### (1) 構成市町別事務処理件数

令和6年度中

	市町村別					14 14 0	
事	务別	滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	合 計
危	設置許可申請書	2	2		2		6
	変更許可申請書	4		1	1		6
	仮 使 用 承 認 申 請 書						
	変更許可及び仮使用承認申請書						
険	完成 検査 申請書	3	2	1	3		9
	完成検査前検査申請書						
	譲渡別渡届出書	2					2
物	品名、数量又は指定数量の 倍 数 変 更 届 出 書						
1/22	廃 止 届 出 書	2	2		2		6
	予防規定制定・変更許可申請書	1					1
	危険物保安監督者選任・解任届出書	45	6	1	1	6	59
関	仮 貯 蔵・ 仮 取 扱 承 認 申 請 書						
	休 止 再 開 届 出 書						
	内 容 変 更 届 出 書	34	6	9	9	9	67
	軽微な変更届出書	9	6	4	2	2	23
係	火気使用工事届出書						
消	消防計画作成届出書	68	37	3	2	4	114
	防火管理者選解任届出書	80	33	7	15	4	139
防	工事整備対象設備等着工届出書	8	9	5	3	3	28
	消防用設備等設置届出書	31	10	10		6	57
法	消防用設備等点検結果報告書	587	281	199	71	110	1, 248
	消防法令適合通知書交付申請書		1				1
関	圧縮アセチレンガス等の貯蔵取扱届出書	1	3		1		5
	確認申請書(建築物)	16	9	7		2	34
係	計画通知書(建築物)		9				9

	禁止行為解除承認申請書	4	1	2			7
条	防火対象物使用開始届出書	18	6	2	3	2	31
	防火対象物休止届出書	3	8	2			13
	ボイラー等設置届出書	2	2		1		5
	発電備設等設置届出書	13	2	2		3	20
Fil	火災とまぎらわしい煙又は火炎を発する お そ れ の あ る 行 為 の 届 出 書	11	71	29	2	1	114
例	煙 火 打 上 げ 届 出 書	5	6	4	2	3	20
	催物開催届出書	1	16	1			18
	露店開設届出書	1	1		3	4	9
	対象火気器具等を使用する露店開設届出書	19	16	8	8	5	56
関	ネオン管灯設備設置届出						
大	道路工事届出書	5	14	21	1	4	45
	少 量 危 険 物 ・ 指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届 書	23	5	4		4	36
	少量危険物·指定可 燃物貯蔵取扱廃止届出	3	7				10
	少量危険物タンク検査申請						
係	り 災 証 明 申 請 書	3					3
	証 明 申 請 書						
合	計	1,004	571	322	132	172	2, 201

### (2) 構成市町別危険物施設数

製造	造所等		市町村	別	滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	合 計
屋	内	貯	蔵	所	12	6	4			22
屋	外	貯	蔵	所		3			1	4
屋	内タ	ンク	貯蔵	所	1	1	7	1	1	11
屋	外夕	ンク	貯蔵	所	14	8	2	2	10	36
簡	易タ	ンク	貯蔵	所	2				1	3
移	動タ	ンク	貯蔵	所	38	29	17	15	6	105
地	下タ	ンク	貯蔵	所	61	45	33	20	8	167
給	油	取	扱	所	31	14	13	6	5	69
_	般	取	扱	所	30	17	30	3	3	83
合				計	189	123	106	47	35	500

### (3) 構成市町別防火対象物数

		区分	滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	合 計
-1	1	劇場・映画館等	3	2	1	1		7
1	口	公会堂·集会場	73	14	34	19	17	157
	1	キャバレー・カフェーの類						
0	口	遊技場・ダンスホール	4	2	1			7
2	ハ	性風俗関連特殊営業等						
	<u></u>	カラオケボックス・その他	3	1				4
3	イ	待合・料理店の類						
5	口	飲 食 店	78	50	14	1	3	146
4		百貨店・マーケット	131	26	22	12	5	196
5	イ	旅館・ホテルの類	19	13	14	3	3	52
J	口	寄宿舎 · 下宿	889	180	150	60	36	1, 315
	1	病院 · 診療所	36	7	8	3	1	55
6	口	自力避難が困難な 社会福祉施設	15	3	13	5	3	39
0	ハ	上記以外の社会福祉施設	57	26	34	12	3	132
	1 1	幼稚園・特別支援学級	2	1	1	1		5
7		学 校 の 類	50	10	3	7	1	71
8		図書館・郷土館の類	4	9	2	5		20
9	イ	蒸気・熱気浴場の類						
9	口	上記以外の公衆浴場	3	2	2			7
10		車両の停車場等	2	1	2			5
11		神社・寺院の類	43	30	23	9	5	110
12	イ	工場・作業場	151	61	67	28	23	330
12	口	映画・テレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫・駐車場	47	24	9	15	6	101
10	口	飛行機等の格納庫	1					1
14		倉庫	189	83	54	63	22	411
15		前各号に該当しない事業所	328	63	105	44	32	572
16	イ	複合用途(特定)	237	45	49	20	13	364
10	口	16項イ以外の複合用途	83	60	40	9	3	195
17		文化財保護法等認定建造物	1	1				2
	合	計	2, 449	714	648	317	176	4, 304

# 火災統計

(1) 令和6年火災一覧

#	死傷者数	倒る	逐 岩	I	1			1						1	4
令和6年中	死傷	死	本			1				1					2
合利			in in	200		5, 548	384	2, 158	4,675		17	780	513		14, 575
	(千円)	W (	3 割			225									225
	=)	<del>    </del>	恒						310						310
	額	<del>*</del>	垂												
	冊	多	収容物	30		330	121	1	089		11	780	189	調香中	2, 142
	挿	()	建築物	470		4, 993	263	2, 157	3,685		9		324	調査中	11,898
	2	災人	_	П		9	က	П							11
		<п	111111111111111111111111111111111111111			33	П	1							9
	帯数	<del></del>	型型			П	1	1							က
\ \	り災世帯数	#	型型	П											П
	6	<₩	型型			23									2
	焼損		を引						2						2
		林區	a												
	養					32					4				0
,	損匪	建物	表。田												36.
•	雉	建物	₭』E	21		281	П	22	165				1	248	739
		√¤	11111111	П		4	П	1	Τ		П	П	1		12
	燅	Ħ	Ş				1					-	1		က
	損権	短 <	万戦	1		2		1			1				5
	焼	#	凝											Н	П
		<₩	凝			2			1						က
	×	1元用	敚	共同住宅		帝	共同住宅	共同任宅	物置		物置	作業場	店舗 (飲食店)	作業場	
	火	災種	別	建物火災	その他火災	建物火災	建物火災	建物火災	建物火災	その他火災	建物火災	建物火災	建物火災	建物火災	
	湞	好力	郑	携帯119	119	携帯119	事後聞知	一般加入 (携帯)	119	事後聞知	事後聞知	火災報知 専用電話	携帯119	IP119	- <u>1</u> 11111111
	×	災番	中	1	2	လ	4	5	9	2	∞	6	10	11	

### (2) 構成市町別火災発生状況

令和6年中

区分	区均	k̄	滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	合 計
火	建物火	災	6	1		2		9
災	林 野 火	災						
	車 両 火	災						
件	その他火	災	1	1				2
数	合	計	7	2		2		11
焼	全	焼		2		1		3
損	半	焼	1					1
	部 分	焼	2	2		1		5
棟	ぼ	や	3					3
数	合	計	6	4		2		12
焼	建物床	m²	293	281		165		739
損 面	建物表	m²		32		4		36. 0
積	林  野	a						
焼	損車両台	数				2		2
り	全	損		2				2
災世	半	損	1					1
災世帯数	小	損	2	1				3
数	合	計	3	3				6
り	災人	員	5	6				11
損	建	物	3, 214	4, 993		3, 691		11, 898
害	収 容	物	1, 121	330		691		2, 142
額	車	両				310		310
千	林	野						
円	その	他		225				225
	合	計	4, 335	5, 548		4, 692		14, 575
死		者	1	1				2
負	傷	者	3	1				4

### (3) 原因別火災発生状況

令和6年中

区域						1,5 1 1
	滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	合 計
区分						
たばこ	1					1
放火	1					1
放火の疑い						
たき火						
こんろ	1					1
火あそび						
ストーブ	1					1
火 入 れ		1				1
焼 却 炉						
電灯・電話等の配線						
マッチ・ライター				1		1
溶接機・切断機						
電 気 機 器	1					1
配線器 具				1		1
風呂かまど						
内 燃 機 関						
取    灰						
排 気 管	1					1
電気装置	1					1
炉						
ボイラー						
煙 突 • 煙 道						
こたっ						
衝 突 の 火 花						
かまど						
灯 火						
そ の 他						
不明		1				1
合 計	7	2		2		11

### (4) 月別火災発生状況

令和6年中

区域		月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
滝	Ш	市	1		2		1						1	2	7
芦	別	市		1	1										2
赤	並	市													
新丨	- 津丿	川町				1				1					2
雨	竜	町													
合		計	1	1	3	1	1			1			1	2	11

### (5) 曜日別火災発生状況

令和6年中

区域	<u> </u>	醒 日	目	月	火	水	木	金	土	合計
滝	JII	市		2	2			1	2	7
芦	別	市	1						1	2
赤	平	市								
新十	津川	一町						1	1	2
雨	竜	町								
合		計	1	2	2			2	4	11

### (6) 時間別火災発生状況

令和6年中

区域		時	不明	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	小計
滝	Ш	市	3		1											4
芦	別	市											1		1	2
赤	平	市														
新 -	ト津丿	川町														
雨	竜	町														
合		計	3		1								1		1	6
区域	\	時	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	合	·計
滝	Ш	市						1	1	1						7
芦	別	市														2
赤	平	市														
新 -	ト津丿	川町						1	1							2
雨	竜	町														
合		計						2	2	1						11

### 急 助 統 **#**

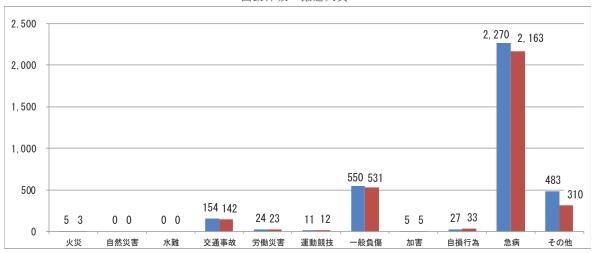
### (1) 月別救急出動件数

	事故種別	火	自然	水	交通	労働	運動	一般	加	自損	急	そ	合	不
F		災	災 害	難	事故	災害	競技	負傷	害	行為	病	の他	計	搬送
1	出動件数	1			9	4	1	49		3	220	50	337	32
月	搬送人員	1			8	3	1	44		1	212	35	305	
2	出動件数	1			5			44	1	5	180	45	281	35
月	搬送人員	1			3			41	1	20	158	22	246	
3	出動件数	1			5	3	1	39	1	1	175	38	264	18
月	搬送人員	1			6	3	1	37	1	1	168	29	247	
4	出動件数				10	3		37	1	3	181	34	269	29
月	搬送人員				8	3		37	1	1	172	19	241	
5	出動件数				4		2	45		2	175	34	262	20
月	搬送人員				3		3	44		1	170	21	242	
6	出動件数				16	1	1	41		2	179	48	288	23
月	搬送人員				16	1	1	40		1	174	33	266	
7	出動件数				21	1	2	53	1	1	183	41	303	26
月	搬送人員				18	1	2	51	1		174	30	277	
8	出動件数				27	3	2	53		2	201	25	313	18
月	搬送人員				26	3	2	52		2	197	16	298	
9	出動件数				16	2		38		4	168	41	269	25
月	搬送人員				14	2		38		3	159	28	244	
10	出動件数				11	2		53		1	179	46	292	21
月	搬送人員				7	2		53		1	173	35	271	
11	出動件数				14	1	1	36	1	2	184	37	276	30
月	搬送人員				14	1	1	34	1	1	174	21	247	
12	出動件数	2			16	4	1	62		1	245	44	375	44
月	搬送人員				19	4	1	60		1	232	21	338	
総	出動件数	5			154	24	11	550	5	27	2, 270	483	3, 529	321
計	搬送人員	3			142	23	12	531	5	33	2, 163	310	3, 222	

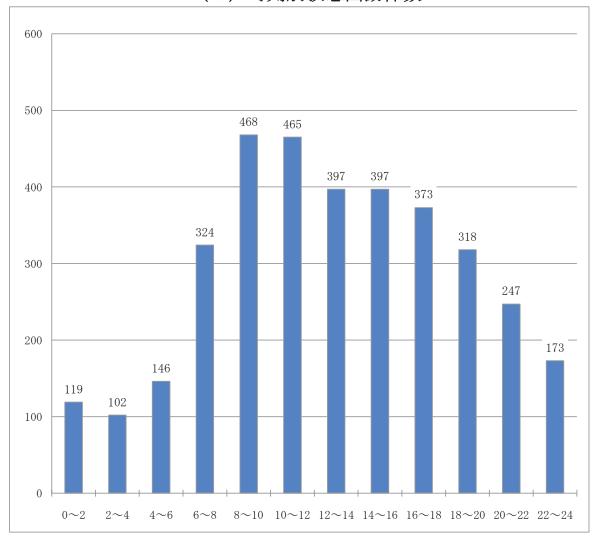
### (2)署・支署別救急出動件数

	\	事故種別	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	合	不
				然災		通事	働災	動競	般負		損 行		0		搬
区		分	災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	他	計	送
淮	竜	出動件数	3			66	9	3	273	3	13	1,015	213	1, 598	152
J		搬送人員	2			62	9	3	262	3	7	964	139	1, 451	
产	吉	出動件数	1			37	8	5	99	2	7	458	133	750	75
另	ij	搬送人員	1			30	7	5	94	2	4	444	90	677	
灵	卡	出動件数				18	1		72		4	381	105	581	52
7	ŗ.	搬送人員				20	1		70		4	371	66	532	
亲		出動件数				18	3	2	56		1	182	21	283	22
Ž J		搬送人員				13	3	3	55		16	159	13	262	
	川雨雨	出動件数				4	1		18			67	7	97	8
江	竜	搬送人員				7	1		18			65	1	92	
	上記	出動件数	1			11	2	1	32		2	167	4	220	12
	以外	搬送人員				10	2	1	32		2	160	1	208	
竜	小	出動件数	1			15	3	1	50		2	234	11	317	20
		搬送人員				17	3	1	50		2	225	2	300	
糸	<b></b>	出動件数	5			154	24	11	550	5	27	2, 270	483	3, 529	321
言	+	搬送人員	3			142	23	12	531	5	33	2, 163	310	3, 222	

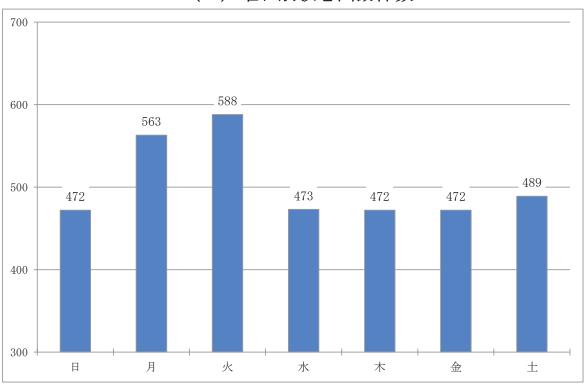
出動件数·搬送人員



### (3) 時刻別救急出動件数



### (4) 曜日別救急出動件数



### (5) 事故種別年齡区分別搬送人員

年齢	事故区分	種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他	合計
新	生	児												
乳	幼	児				1			5			32	2	40
少		年				10		8	7		1	29	1	56
成		人	1			90	18	3	78	4	11	413	64	682
高	齢	者	2			41	5	1	441	1	5	1, 704	244	2, 444
合		計	3			142	23	12	531	5	17	2, 178	311	3, 222

(1) 新生児:生後28日未満の者

(2) 乳幼児:生後28日以上、満7歳未満の者

(3) 少 年:満7歳以上、満18歳未満の者

(4)成 人:満18歳以上、満65歳未満の者

(5) 高齢者:満65歳以上の者

### (6) 事故種別傷病程度別搬送人員

傷病	事故程度	種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他	合計
死		亡	1			10	2	3	37		3	211	17	284
重		症				10	4		89		2	299	81	485
中	等	症	2			27	10	2	179		6	775	189	1, 190
軽		傷				95	7	7	226	5	6	893	24	1, 263
そ	の	他												
合		計	3			142	23	12	531	5	17	2, 178	311	3, 222

(1) 死 亡:初診時において、死亡が確認されたもの。

(2) 重 症:傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの。

(3) 中等症:傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの。

(4)軽傷:傷病の程度が入院を必要としないもの。

(5) その他: 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの。

### (7)署・支署別救助出動件数

	種	別	火	災	交	水	風水	機械	建物	ガス	破	そ	合
			建	建物以	通事	難事	害等自然	等による	等による	及び酸欠	裂事	の他の事	
区	分		物	外	故	故	災害	事故	事故	事故	故	故	計
滝	出動	件数			5							10	15
	活動	件数			5							10	15
JII	救助	人員			6							5	11
芦	出動	件数			5							13	18
	活動	件数			5							13	18
別	救助	人員			7							5	12
赤	出動	件数			3							8	11
	活動	件数			1							6	7
平	救助	人員			1							1	2
新	出動	件数											
十津	活動	件数											
Л	救助	人員											
   雨	出動	件数			2								2
  江  <sub>竜</sub>	活動	件数			2								2
	救助	人員			6								6
 	出動	件数			2								2
竜   記   以	活動	件数			2								2
外	救助	人員			2								2
	出動	件数			17							31	48
合 計	活動	件数			15							29	44
	救助	人員			22							11	33

# 参考資料

### (1) 火災予防団体及び消防協力団体状況

	区分	所在地 設立年月日
	中 央 保 育 所	滝 川 市 昭和62年 7月17日
	二 の 坂 保 育 所	滝 川 市 昭和62年 7月17日
	江 部 乙 保 育 所	滝 川 市 昭和62年 7月17日
幼年	花 月 保 育 所	滝 川 市 昭和62年 7月17日
· 消 防	滝 川 幼 稚 園	滝 川 市 昭和63年11月21日
ク	白 樺 幼 稚 園	滝 川 市 昭和63年12月12日
ラブ	一 の 坂 保 育 所	滝 川 市 平成13年 2月10日
	雨 竜 町 保 育 園	雨 竜 町 平成 8年 4月26日
	認定こども園芦別みどり幼稚園	芦 別 市 平成 3年 9月 1日
	赤 平 幼 稚 園	赤 平 市 平成 7年 9月 1日
	滝川 市 立 東 小 学 校 支 部	滝 川 市 昭和54年 8月27日
	滝川市立江部乙小学校支部	滝 川 市 昭和54年 8月27日
少年	滝川市立滝川第三小学校支部	滝 川 市 昭和55年10月25日
消防	滝川 市 立 西 小 学 校 支 部	滝 川 市 昭和55年10月25日
ク	滝川市立滝川第二小学校支部	滝川市 昭和56年11月30日
ラブ	滝川市立滝川第一小学校支部	滝川市 昭和57年10月16日
	新十津川町少年消防クラブ	新十津川町 昭和59年 5月 1日
	赤平市少年消防クラブ	赤 平 市 昭和39年6月3日
婦人は	滝川市婦人防火クラブ	滝 川 市 昭和55年11月25日
防火ク	新十津川町婦人防火クラブ	新十津川町 昭和55年 4月21日
ラブ	野花南婦人防火クラブ	芦 別 市 平成 8年 7月 1日
滝	川地区幼少年婦人防火委員会	滝川市 昭和57年6月25日
赤	平市幼少年防火委員会	赤 平 市 平成7年9月7日
滝	川地区防火安全協会	滝 川 市 平成14年 4月24日
芦	別 市 防 火 安 全 協 会	芦 別 市 平成30年 5月11日
赤	平市防火安全協会	赤 平 市 平成17年 3月 31日
北洋	毎道地域防災マスター芦別クラブ	芦 別 市 平成27年 6月 15日

### (2) 気象参考記録

月 12月	.4 2.4	. 4 1.1	7 1.6	. 2 9. 0	.6 5.5	3 4.9	西  西南西	東  西北西	東南東	9 5.0	7 4.9	.3 5.1	. 1 -17.6	0 -15.5	0 -15.0	. 5 -5.3	. 4 -5. 4	. 5 -5.2	5 61.5	0 64.0	0 49.0	24 63	17 48		40 181	32 175	
11)	4 2.	5 1.	$0 \mid 1$ .	5 12.	7 8.	5 5.	南南	西東南	. 南東	3 15.	9 16.	9 17.	9 –6.	1 –6.	9 –6.	3 3.	1 3.	2 3.	5 129.	0   103.	5 108.	0	0		7 0	0	
10月	2.	1. [	2. (	11.	6.	7. !	南国	南南四	南東	24.	23.	24.	0.9	0	0.9	11.	11.	11.	161.	147. (	140.						
9月	2.4	1.6	1.8	9.8	6.3	6.7	南西	北西	南東	29. 2	29.4	29.4	4.4	4.9	5.8	17.3	17.1	17.5	81.0	86.0	97.0	0	0		0	0	
8月	2.5	1.7	1.6	8.6	0.7	9.9	與與與	南東	南東	34.7	32.7	34.8	16.3	15.2	16.4	23.4	23.7	24.0	168.5	180.0	200.5	0	0		0	0	
7月	2.7	1.7	1.7	9.5	7.7	8.4	南南西	西北西	南東	33.5	34.6	34.4	11.7	11.1	11.6	22.3	22.6	22.8	96.0	90.0	92.5	0	0	則	0	0	II小E
6月	3.2	1.8	1.7	10.0	5.7	4.6	南南西	櫮	南東	31.0	31.4	31.6	8.8	7.8	8.4	18.0	18.2	18.3	41.0	46.5	39.0	0	0	未観測	0	0	十個洲
5月	3.6	2.1	2.0	13.0	9.3	7.9	南南西	北西	南東	24.3	25.3	26.0	-1.2	-1.0	7 .0-	12.7	13.1	13.0	86.0	83.5	73.5	0	0		0	0	
4月	3.4	2.0	2.2	10.7	8.4	6.2	南西	南東	南東	25.0	27.6	28.0	-3.6	-3.8	-3.1	8.4	8.6	8.7	43.0	33.5	29.0	33	18		9	10	
3月	2.9	1.8	2.1	10.2	7.1	6.3	北	北西	南東	7.6	8.6	8.5	-19.0	-14.5	-14.5	-2.5	-1.9	-1.9	59.0	42.0	41.5	94	71		93	62	
2月	2.8	1.4	1.9	10.3	6.6	6.2	西南西	西北西	南東	10.2	14.5	15.0	-20.8	-18.4	-18.1	-5.5	-5.0	-5.1	27.0	31.5	41.0	96	72		85	91	
1月	2.5	1.6	1.9	10.9	8.9	6.0	単	東南東	南東	4.4	2.7	3.1	-20.9	-18.8	-16.8	-5.5	-5.1	-5.2	46.5	36.0	22.0	94	64		146	113	
市町別	滝 川 市	芦別市	赤平市	滝 川 市	芦別市	赤平市	滝川 市	芦別市	赤平市	滝川 市	芦別市	赤平市	Ш	芦別市	赤平市	海川市	芦別市	赤平市	滝川 市	芦別市	赤平市	滝 川 市	芦別市	赤平市	滝川 市	芦別市	非正正
単位		S			0	Io ₩	71.()		Ç			Ç		ů		l		шш		E				CIII			
分		り風 速			ト風味			7 風 向			当河面			低 気 温			50 河 河			量合計			器積雪			積雪量合計	
		吊			最大			最大			馬剛			最			吊			<b>秦</b>			最深			積雪	



滝 川 市



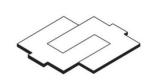
芦別市



赤平市



新十津川町



> 雨 竜 町

### 消防年報 令和6年版

令和7年8月刊行 滝川地区広域消防事務組合 消防本部警防課警防係

 $\overline{7}$  0 7 3 - 0 0 1 4

住 所 滝川市文京町4丁目1番5号

電 話 0 1 2 5 - 7 4 - 4 8 2 4

FAX 0 1 2 5 - 2 3 - 5 1 2 5

Mail takisyo-keibou@galaxy.ocn.ne.jp